

**2019年5月25～27日** 一部機関未収録あり

沖縄・オスプレイなど運動、憲法、軍備、イラン、野党・参院選・政局、トランプ・日米、都構想、核

国会前で辺野古移設反対派が集会 「民意は埋め立てられぬ」

2019/5/25 19:32 (JST)共同通信社



国会前で開かれた

た、米軍普天間飛行場の沖縄県名護市辺野古移設に反対する集会＝25日午後

米軍普天間飛行場（沖縄県宜野湾市）の名護市辺野古移設に反対する市民団体などが25日、国会前で集会を開き、文化人や市民、野党議員らが「政府は沖縄の民意を埋め立てることはできない」などと訴えた。

「基地の県内移設に反対する県民会議」などが主催。主催者発表によると、国会周辺には約5千人が集まった。この日は「示そう辺野古NO!の民意を」として、他にも各地で集会などが開かれた。

辺野古移設を巡っては、2月の県民投票で辺野古沿岸部の埋め立て反対が7割超となったが、政府は工事を進めている。



国会前で開かれた集会

で発言する落合恵子さん＝25日午後

オスプレイ配備に怒りの声、佐賀 漁師らが反対集会

2019/5/26 18:06 (JST)共同通信社



陸上自衛隊が導入する

輸送機オスプレイの佐賀空港配備計画に反対する決起集会で「オスプレイ来るな!」と記したカードを掲げる参加者＝26日午後、佐賀市

陸上自衛隊が導入する輸送機オスプレイの佐賀空港（佐賀市）配備計画に反対する決起集会が26日、空港周辺で開かれた。地元の漁師らが参加し「国防のためなら県民の命や財産はどうでもいいのか」と怒りの声を上げた。

地元漁師らでつくる住民団体が主催し、県内外から約600人（主催者発表）が集まった。団体代表の古賀初次さん（70）は、環境悪化を懸念し「海を汚すと生き物は殺され、漁民が生活できなくなるのは目に見えている」と強調した。

漁師や地方議員からも「一度変化した海は元に戻せない」「国は信用できない」といった不安の声が相次いだ。

写真家石川文洋さん、辺野古に＝日本縦断歩き旅、来月ゴールー沖縄

時事通信 2019年05月26日06時53分



日本縦断旅を続ける報道カメラ

マンの石川文洋さん＝25日午後、沖縄県名護市

ベトナム戦争の従軍取材で知られる報道カメラマンで、徒歩で日本列島縦断の旅を続けている石川文洋さん（81）＝長野県諏訪市＝が25日、米軍普天間飛行場（沖縄県宜野湾市）の移設工事が進む名護市辺野古を訪れた。日本縦断は2003年に続き2回目で、約3500キロに及ぶ旅は6月、生まれ故郷の那覇市でゴールを迎える。

石川さんは25日、名護市街地から米軍キャンプ・シュワブのゲート前まで約10キロを、約4時間半かけて歩いた。辺野古では昨年からは埋め立て土砂投入が開始されたが、今年2月の県民投票では移設反対が多数を占めた。石川さんは「あきらめないことは沖縄の心でもある。沖縄人の一人として心強く感じた」と力を込めた。

石川さんは昨年7月、予備のカメラや取材ノートの入った約10キロのリュックとカメラを担ぎ、北海道稚内市の宗谷岬を出発。東京電力福島第1原発事故で避難指示が出された福島県浪江町などを訪れ、今月22日に沖縄入りした。

道中では数万枚の写真を撮影してきた。「伝えるのが私の義務」と話す。今後は米軍嘉手納飛行場周辺やひめゆり

の塔などを經由し、那覇市に向かう。

石川さんは那覇市首里出身。1965年1月から4年間ベトナムに滞在し、泥沼化したベトナム戦争で米軍や南ベトナム政府軍の従軍取材を続けるなどした。

### 自民「早期改憲を目指す」 参院選公約で明記で調整

毎日新聞 2019年5月24日 22時50分(最終更新 5月24日 22時50分)

自民党は今夏の参院選の公約に「早期の憲法改正を目指す」と明記する方向で調整する。安倍晋三首相が掲げる「改正憲法の2020年施行」を念頭に、「初めての憲法改正を目指す」とした17年衆院選の公約より踏み込む。17年衆院選と同様に公約の柱の一つとし、重点項目に掲げる方針だ。

24日に開いた公約作成に向けた会合で、各部会などがまとめた公約の原案が示された。憲法改正は「国民の幅広い理解を得つつ、憲法審査会などで丁寧な議論を行う」とし、昨年、党としてまとめた、憲法9条への自衛隊の明記▽緊急事態条項の創設▽参院選の「合区」解消▽教育の充実——の改憲4項目を記した。今国会での成立が見通せない国民投票法改正案についても「早期成立を目指す」と盛り込んだ。

首相は17日の党会合で「憲法を議論する政党か、議論しない政党かを参院選で訴えたい」と強い意欲を示した。公約での「早期改憲」明示には、参院選後の議論を加速させる狙いもありそうだ。

ただ、「20年施行」の文言は「いざ公約に書いて実現できなければ大変なことになる」（自民党関係者）として、明記しない方針だ。【飼手勇介、遠藤修平】

### 立民 枝野代表 憲法審で有料広告規制の審議求める

NHK2019年5月26日 15時18分



憲法改正の手続きを定める国民投票法改正案の国会審議をめぐって、立憲民主党の枝野代表は、法律に重大な欠陥があることが明らかになっているとして、衆議院憲法審査会でテレビ広告などの規制について審議するよう与党側に求めている考えを示した。

継続審議となっている国民投票法改正案をめぐっては、自民党が、衆議院憲法審査会で早期に採決したいと提案

しているのに対し、立憲民主党は、国民投票法の立法に携わった枝野代表らの参考人質疑などを求め、協議が続いています。

これについて枝野氏は、甲府市で記者団に対し、「国民投票法に重大な欠陥があることが明らかになっている。日弁連＝日本弁護士連合会もいろんな考え方を示しているし、民放だけではなく、インターネット事業者などの意見も伺わなければいけない」と指摘しました。

そのうえで、「有料広告の規制問題について、審議の促進を強く求めていく」と述べ、国民投票に伴うテレビ広告などの規制について審議するよう与党側に求めている考えを示しました。

### 【点描・永田町】統一候補擁立をめぐる疑心暗鬼

時事通信 5/25(土) 17:01 配信



立憲民主党の枝野幸男代表＝4月25日、

国会内

政治ジャーナリスト・泉 宏

令和のスタートとともに、夏の参院選に向けた主要野党の選挙共闘協議が本格化している。共闘の軸となる立憲民主、国民民主両党は当面、32の1人区全てでの野党統一候補擁立を目指して調整を急ぐ。ただ、両党の主導権争いに共産党との協議や連合の対応も絡むため、各陣営の疑心暗鬼は消えず、当初目標の「連休明け早々の決着」（枝野幸男立憲民主代表）も、先送りを余儀なくされている。

永田町では、依然として衆参同日選論がくすぶっていることもあって、それぞれ勢力拡大を目指す各党の候補者擁立をめぐる利害は錯綜しており、「このままでは、与党を利するだけ」（玉木雄一郎国民民主代表）との焦りの声も広がる。

野党第1党の立憲民主を率いる枝野氏は「安倍政権打倒のため、野党勢力の最大化に努力したい」と、1人区などでの候補者調整に強い意欲を示した。2016年の前回参院選では、5月中に全1人区での野党候補一本化が決まっただけに、反自民の4野党は月内決着をデッドラインとしている。

ただ、全国の1人区で統一候補擁立にこぎ着けたのは愛媛、熊本、沖縄など、まだ少数にとどまっている。多く

の未調整 1 人区で、共産党の擁立候補への対応が難航していることに加え、旧民主党系の立憲、国民両党の最大の支持団体となる連合の対応も不透明だからだ。

共産は、16 年参院選と 17 年衆院選では野党共闘を優先し、多くの立候補予定者を取り下げた結果、比例代表で議席を減らした。このため、今回参院選では「相互主義」を掲げて一定数の候補擁立を求めているが、国民や連合の抵抗は強い。

連休直前に実現した国民、自由両党の合併で、国民に籍を移した小沢一郎前自由党代表が「共産説得のキーマン」とされるが、小沢氏が持論とする野党再結集による比例統一候補構想を、枝野氏が「論外」と拒否するなど、「政界の壊し屋」と呼ばれた小沢氏の剛腕への反発も根強い。



国民民主党と自由党の合併で合意し、

調印文書を見せる国民の玉木雄一郎代表(右)と自由の小沢一郎代表=4月26日未明、東京・永田町の国民民主党本部

「共闘に魂が入るか」に不安

ただ、連休前に首相側近が衆参同日選に言及したことで、野党の共闘協議は加速している。

「野党の競い合いが必要」と主張してきた枝野氏が、「自民との一騎打ちの構造をつくることが重要」として、複数区も含めた統一候補擁立への意欲を示し、共産の志位和夫委員長も柔軟姿勢をにじませた。このため、「時間がかかっても全 1 人区の統一候補は実現する」(国民幹部)と期待が広がる。

そこで問題となるのは、統一候補に対する各選挙区での共闘の実態だ。国民の玉木氏は「共闘に魂が入るかどうかだ」と首を傾げる。

4 月の統一地方選前半戦の道府県知事選で、唯一の統一候補擁立で与党と対決した北海道では、「想定外の大差」(国民幹部)で敗北した。

さらに、統一選後半戦と同時実施の衆院大阪 12 区補選でも、共産が統一候補を目指して無所属で擁立した現職候補が惨敗した。「いずれも、表面的な共闘で実質が伴わなかった」(同)のが原因とされる。

主要野党は、前回 16 年参院選では旧民進党主導による全 1 人区での統一候補擁立で、東北を中心に 11 選挙区で与党に競り勝った。しかし、今回は旧民進系がバラバラに

なったことで、「選挙共闘は 3 年前より難しい」との見方が支配的だ。

「民進系再結集」の仲介役として立憲会派に参加した岡田克也元民進党代表も、「現状では 1 人区の 11 人勝利は困難」と繰り返す。

立憲内部からは「今回参院選は、立憲の圧倒的野党第 1 党が目標」(幹部)との声が出るが、玉木氏は「それでは、自民、社会両党の 55 年体制に戻るだけ」と批判する。

このため永田町では「コップの中の争いが続く限り、野党共闘の前途は厳しい」との声も広がる。

(時事通信社「地方行政」5月20日号より)

## イーリス、25 年以降ずれ込みへ 秋田、山口が配備候補地

2019/5/25 17:01 (JST)共同通信社

防衛省が秋田、山口両県を配備候補地とする地上配備型迎撃システム「イーリス・アショア」の運用開始時期について、これまで目標としてきた 2023 年度から 25 年以降にずれ込む見通しとなった。地元の同意が得られるめどが依然立たない上、最新レーダーの開発や試験に時間がかかるためだ。米側の開発の進捗次第では、25 年から大幅に遅れる可能性も否定できない。

最新レーダーは、米ロッキード・マーチン社の「SSR」。政府は 4 月上旬、米側が本体と SSR を 19 年度から約 5 年で製造するとした答弁書を閣議決定した。

## 自衛官職種に「宇宙」新設へ 防衛省、米軍との連携強化 朝日新聞デジタル山下龍一 2019 年 5 月 25 日 20 時 33 分



防衛省

防衛省が宇宙分野で米軍との連携を深めるため、米空軍基地に常駐する連絡官の派遣を検討していることが明らかになった。米国は 2020 年までに宇宙軍を創設する予定で、日本も 22 年度までに「宇宙領域専門部隊」を発足させる。現代戦では位置情報の把握などで宇宙利用は欠かせないことから、連絡官の派遣で日米協力を強化する。

防衛省関係者によると、同省は米西部カリフォルニア州の空軍基地にある宇宙作戦センターへの常駐連絡官の派遣を検討している。情報共有や日米の調整に当たることを想定しているという。

防衛省が新たに発足させる宇宙領域専門部隊は、山口県に高性能の地上レーダーを新設し、空自の府中基地で24時間、宇宙状況に関する情報を集約する。23年度から本格運用し、衝突すれば日本の人工衛星の脅威となる宇宙ゴミや、中ロなどほかの国々の人工衛星の動向を監視。監視は宇宙航空研究開発機構（JAXA）と共同で行い、得られた情報は米軍のシステムとも連結をして共有する。

また、自衛官の任官時に「宇宙」という職種を新たに新設。専門人材の育成も始める方針という。

宇宙分野を強化する背景には、「あらゆる現代の軍事行動は宇宙空間が基盤になり、依存度を深めている」（防衛省関係者）状況がある。通信や測位、画像収集などの人工衛星に問題が生じれば、自衛隊の部隊間の通信や位置情報の把握、ミサイルの早期警戒に支障が出る。中ロは米国などの軍事衛星に近づき、妨害行為をする「キラー衛星」を開発しているとされる。

6月上旬にはシャナハン米国防長官代りが来日し、岩屋毅防衛相との会談が予定されており、宇宙分野での連携強化も確認するとみられる。（山下龍一）

### 陸自、積み荷の砲弾を回収 山形のトラック転落

2019/5/26 10:45 (JST)5/26 11:39 (JST)updated 共同通信社

山形県鶴岡市の国道7号で、道路脇に転落した運送会社の大型トラックが積んでいた陸上自衛隊の砲弾約10トン、陸自が26日、全て回収した。

陸自によると隊員17人が作業に当たり、事故を起こしたトラックと同型の車両に積み替えた。

事故は25日午前、砲弾を積んだトラックが、右折のため止まっていた乗用車に追突し、ガードレールを破って約5メートル下の海岸に落ちた。広島県江田島市の火薬製造会社「中国化薬」の工場から、北海道白老町の白老駐屯地に運搬中だった。

### 山形、砲弾積んだトラックが落下 車に追突後5メートル下へ

2019/5/25 19:01 (JST)共同通信社

25日午前9時20分ごろ、山形県鶴岡市小波渡の国道7号で、陸上自衛隊の砲弾約10トンを積んで北海道へ向かっていた運送会社の大型トラックが、右折のため止まっていた乗用車に追突した後、道路左脇のガードレールを突き破って約5メートル下の海岸に落ちた。

県警は付近を全面通行止めにしたが、砲弾に爆発の危険がないことが分かり、約5時間後に解除した。陸自隊員が立ち会いの下、運送業者が砲弾を回収する予定。

県警や地元消防によると、トラックに乗っていた44歳と25歳の男性が首などを負傷し病院に搬送された。軽傷とみられる。

陸自は、砲弾の種類は防衛上の秘密としている。

### 砲弾10トン積んだトラックが砂浜に転落 爆発はせず

朝日新聞デジタル 2019年5月25日 14時33分



海岸に転落した砲弾搬送

中のトラック＝2019年5月25日午後2時4分、山形県鶴岡市小波渡、佐藤孝則撮影

25日午前9時20分ごろ、山形県鶴岡市小波渡の国道7号で、大型トラックが乗用車に追突し、はずみで進行方向左側のガードレールを突き破り、約5メートル下の砂浜に転落した。山形県警によると、トラックは自衛隊の砲弾10トンを積んでいたが、爆発することはなかったという。

鶴岡署によると、運転手は軽傷。署は事故現場から半径50メートルの立ち入りを規制し、国道7号を通行止めになっている。

### 国連 PKOの安全や機能強化へ各国の協力を

NHK2019年5月25日 9時49分



国連のグテーレス事務総長は、PKO＝平和維持活動の殉職者を追悼する式典で、「要員のリスクを減らすため各国はできることをしてほしい」と訴え、アメリカのトランプ政権が拠出金を大幅に削減する中、PKOの安全や機能の強化を図るため各国の協力を求めました。

ニューヨークの国連本部で、24日、国連のPKOの殉職者を追悼する式典が開かれ、遺族や国連の幹部、それに日本を含む国連大使らおよそ200人が参列しました。

グテーレス事務総長は、コンゴ民主共和国での任務で命を落とした兵士の妻に言葉をかけたあと、殉職者のために黙とうをささげました。

国連が展開するPKOで去年1年間に戦闘や事故で亡くなった兵士や警察官、それに文民の職員は36か国から合わせて98人に上ります。

グテーレス事務総長は「要員のリスクを減らすため各国はできることをすべてしてほしい」と述べて、各国に対し要員の訓練や部隊の装備の強化にあてる資金や人材をさらに提供するよう協力を求めました。

PKOをめぐる最大の拠出国であるアメリカのトランプ政権が非効率で不透明だとして、大幅に拠出を削減し、ことし6月までの1年間の予算は前の年より8%減り、来年以降も減る見通しです。

一方で展開先の武装勢力などは戦闘能力を上げていて、国連は、予算が縮小する中、どのようにPKOの要員の安全確保や機能の強化を図るか課題に直面しています。

PKO事務方トップ「日本を頼りに」

国連では現在、PKOの拠出国の間でむこう2年間の活動費の予算について協議が進められています。

PKOの事務方のトップ、ラクロワ局長は24日開いた記者会見で、中米のハイチやスーダンのダルフルでの活動を終了するなど規模の縮小に努めるとしたうえで「市民を守り、平和を維持するために適切な予算が必要だ」と述べ、去年のような大幅な削減には慎重に対応してもらいたいという考えを示しました。

また、アメリカ、中国に次ぐ拠出金を負担している日本について、日本は資金面だけでなく、人材育成の点でも大きな貢献をしていると評価し、特に、市民や要員の治療に当たる医療スタッフの研修を例に挙げました。

ラクロワ局長は日本を訪問した際に、各国からの医療スタッフが研修している施設を視察したことに触れ、「日本で学んだ経験が現場での活動の水準を上げている」と述べました。

そのうえで、「日本のような国が、装備と要員の能力向上というPKOの目標達成を支えてくれることがきわめて重要だ。日本を頼りにしている」と述べました。

## イラン外相、対米「自衛の用意」 イラクは会談で仲裁に意欲

2019/5/26 21:12 (JST)共同通信社



26日、イラク・バグダッドで記者会見するイランのザリフ外相（ロイター＝共同）

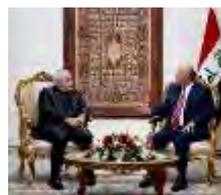
【カイロ共同】イランのザリフ外相は26日、訪問先のイラクの首都バグダッドでハキム外相と会談した。イラクのメディアによると、緊張が高まる米イラン関係を巡り、ザリフ氏は共同記者会見で「イランはいかなる軍事的、経済的攻撃からも身を守る」と強調。ハキム氏は「イラクは仲裁する役割を担えるだろう」と述べた。

イラクは米イラン両国と結び付きが深く、アブドルマハディ首相が21日、緊張緩和のため米イラン両国に特使を派遣すると発表していた。

ザリフ氏は25日にバグダッドを訪問し、アブドルマハディ氏と会談した。

## イラン外相がイラク訪問 仲裁用意と国会議長

2019/5/26 10:52 (JST)共同通信社



25日、イラクのバグダッドでサレハ大統領（右）と会談するイランのザリフ外相（ロイター＝共同）

【カイロ共同】イランのザリフ外相は25日、イラクの首都バグダッドを訪問し、アブドルマハディ首相と会談した。イラク首相府の発表などによると、緊張が高まる米イラン関係を巡り、制裁による損害や戦争の危機をどう回避するか協議した。

イラクは米イラン両国と結び付きが深く、国営メディアによると、イラクのハルブシ国会議長は25日、「要請があればイラクは仲裁する用意がある」と表明。アブドルマハディ首相も21日、緊張緩和のため米イラン両国に特

使を派遣すると発表している。

ポンペオ米国務長官も今月 7 日、バグダッドを事前公表なしに訪問しアブドルマハディ首相らと会談した。

## アメリカの中東への追加派兵にイラン外相が強く非難

NHK2019年5月25日 22時25分



アメリカのトランプ政権がイラン情勢に対応するためだとしておよそ 1500 人の兵士を追加派遣すると発表したことについて、イランのザリーフ外相は「世界の平和と安定を脅かすものだ」と述べて強く非難し、両国の緊張が続く中で、偶発的な衝突が起きることも懸念されています。アメリカのトランプ政権は、イランの脅威に対応するためだとして中東地域に原子力空母や爆撃機を派遣して圧力を強化していて、24日にはさらに、偵察機や迎撃ミサイルの運用にあたる兵士、およそ 1500 人を追加で派遣すると発表しました。

アメリカ軍の増派についてイランのザリーフ外相は 25 日、「地域のみならず、世界の平和と安定を脅かすものだ」と述べ、強く非難しました。

また、サウジアラビアなどのタンカーが攻撃を受けたことなどをあげてトランプ政権がイランによる軍事的な脅威を強調していることについてザリーフ外相は「アメリカは根拠のない情報に基づいて、イランへの強硬な政策を推進している」と反発しました。

イランの最高指導者ハメネイ師は、アメリカとの間で戦争はしないという方針を示していますが、「抵抗は続ける」として圧力に屈しない姿勢を強調しています。

アメリカが中東地域で軍備を増強し両国の緊張が続く中で、偶発的な衝突が起きることも懸念されています。

## 【地球コラム】イランで高まる緊張、日本ができることは？

時事通信 2019年05月26日 10時00分



イランのザリーフ外相(左)の表敬を受け、握手する安倍晋三首相＝2019年5月16日、首相

## 官邸【時事通信社】

### ◇米との軍事衝突回避へ仲介も対立深刻

トランプ米政権がイラン産原油の全面禁輸に動いたことをきっかけに、米・イランの軍事衝突の懸念が高まっている。イランは伝統的に親日的であり、日本とイランの外交関係は良好だ。核合意の維持を目指すイランのザリフ外相は、各国歴訪で日本にも立ち寄り、5月16日には安倍晋三首相と会談した。

イラン問題の本質は何であり、日本政府は米とイランの緊張緩和に何ができるのか。日本が核合意の存続を願うなら、歴史的に複雑な感情が絡み合った米国とイランの確執を解きほぐし、根源的な問題に対処する必要があるだろう。(中東ジャーナリスト 池滝和秀)

### ◇「革命輸出」に中東で高まる脅威

オバマ前米政権下の2015年7月、核兵器開発の疑惑をかけられたイランと米英仏独中ロが締結したイラン核合意は、イランの核開発を外交的に封じ込めることができるという前向きな評価が一般的だった。確かにこうした側面はあるが、この合意では、イランのミサイル開発、中東のゲリラ組織や政府への非合法的な支援活動は対象とされなかった。



テヘランの在イラン米大使館に  
だれ込む学生ら＝1979年11月4日、テヘラン【AFP＝時事】

この結果、レバノンのイスラム教シーア派武装組織ヒズボラや、イエメンのシーア系反政府武装組織フーシ派、シリアのアサド政権に武器や軍事技術を供与するイランの工作活動は野放しになり、イエメンの隣国サウジアラビアやレバノンの隣国イスラエルは、こうした親イランのゲリラ的な組織から現実の脅威にさらされている。

イランがこうした拡張的な政策を取るのには、第1には1979年のイスラム革命で誕生した宗教指導者が率いるイランの現体制と似たような国家や勢力を増やす、「革命の輸出」という思想に理由がある。スンニ派のサウジとは宗派的な対立関係にあり、親イラン体制を増やすことは、地域覇権の確立や安全保障の面にも寄与するという考えがある。

2003年にスンニ派主導のイラク・フセイン政権が崩壊し、シーア派主導国家に転じたことや、2010年末

に始まった中東の民衆蜂起「アラブの春」でイエメンが混乱に陥り、シーア派系のフーシ派が実権を掌握したのはイランにとって追い風となった。一方で、イスラエルやサウジのイラン脅威論は高まった。

◇日本ができることは？「非対称戦争」狙う革命防衛隊



トランプ米大統領の肖像が描かれたプラカードを掲げ反米デモに参加する人々＝2018

年11月4日、テヘラン【AFP＝時事】

第2の理由としては、イランと米国の双方に突き刺さった歴史的な相互不信がある。1953年、米中央情報局（CIA）が関与したイランのモサデク政権転覆事件が起きた。親欧米のパーレビ政権が誕生し、イラン国民に拭いがたい対米不信を植え付けた。米側にとっては79年の米大使館占拠事件がある。52人の米国人を44日間も拘束するという前代未聞の事件は、米国のイランに対する不信感の核心になっている。

こうした相互不信から、正規軍で比較した場合に圧倒的な戦力差があるイランは、米国に対して、正規軍対ゲリラ型組織という軍事力の大きく異なる主体間の「非対称戦争」の構図に持ち込むことで、安全保障を確立しようと努めてきた。

米国の同盟国イスラエルに対しては、イランがヒズボラに武器や技術を供与することで、10万発以上のロケット弾やミサイルが向けられており、イランの「外交カード」になっている。サウジに対しても、イランはフーシ派に軍事顧問団を派遣するだけでなく、ミサイル技術やドローン技術、その装備や部品を供与し、サウジの首都リヤドにミサイルが撃ち込まれたり、石油パイプラインがドローン攻撃を受けたりしている。

こうした革命の輸出やゲリラ組織への支援を主導しているのが、イスラム革命の死守を至上命令とする精鋭部隊「革命防衛隊」である。イランは保守穏健派のロウハニ大統領やザリフ外相が表の顔として国際舞台上に登場するが、革命防衛隊は政治や経済の分野で大きな権益を保持し、防衛隊を抜きにイランを語ることはできない。

米政府は4月、革命防衛隊をテロ組織に指定した。日本外交としては、ただ単にイラン核合意の重要性を説くだけではなく、イラン側にこうした国際社会の懸念を伝えて自制を求めるとともに、イラン側からも米国に対する

要求事項を引き出すなどの踏み込んだ説得工作が必要だろう。



イランの精鋭部隊「革命防衛隊」が

シリア東部に向けて発射したミサイル【革命防衛隊系メディア提供】＝2018年10月1日【AFP＝時事】

◇「水中ドローン」のタンカー攻撃でけん制か

米・イランとの軍事衝突の懸念が高まる中、世界最大の原油輸送の大動脈であるホルムズ海峡近くのアラブ首長国連邦（UAE）東部フジャイラ沖で5月12日、サウジやUAE、ノルウェーのタンカー計4隻が攻撃された。犯行声明が出されずに謎に包まれていたが、ロイター通信が伝えたノルウェーの戦争保険協会の資料によると、衝突時に起爆する高性能爆薬30～50キロを積載した水中型ドローンが、母船から出撃されたようだ。革命防衛隊はフーシ派に、水上型ドローンを供与していた可能性が高いことから、タンカー攻撃には革命防衛隊が関与したとみられると結論付けた。

ある中東専門家は「あの海域でこれだけの活動を展開しているのは、イランの革命防衛隊かイエメンのフーシ派しか存在しないだろう。米軍とイランの軍事的な衝突を誘発させるため、イスラエルの（対外情報機関）モサドが行ったのではないかという陰謀論も一部に存在したが、あり得ない」と分析した。

戦争保険協会の結論が正しいとすれば、イランは既に正規軍を派遣してどう喝する米国に対し、非対称戦争で臨んでいることになる。イランをこれ以上追い詰めたり、軍事的な攻撃を仕掛けたりした場合には、ホルムズ海峡封鎖といった措置だけではなく、その代替ルートとなるフジャイラ周辺も攻撃できる能力があるというメッセージでもある。



ラン核合意について演説するトランプ米大統領＝2017年10月13日、ワシントン【AFP＝時事】

UAEは、チョークポイントと言われるホルムズ海峡を迂回（うかい）する形で、アブダビ（ハブشان油田）からオマーン湾に面するフジャイラまでの原油パイプラインを建設。その安全弁をイランは狙ってきた。インド洋

北西部のアデン湾と紅海を結ぶバブ・エル・マンデブ海峡も、フーシ派の脅威下にあり、イランは中東の原油を全面的に止めることもできる能力を誇示したことになる。

米軍にとっても、非対称戦争は脅威であり、イラクやシリアでは「即席爆発装置」(IED)によって多数の米兵が犠牲になった。イラン周辺海域でも、米軍がイランと一戦を構える事態になれば、米兵数千人が犠牲になる可能性もあるとのシナリオさえある。イランがホルムズ海峡の封鎖を試みる場合、機雷敷設で一般船舶や軍艦の航行を妨害するだけでなく、ミサイルやロケット弾で武装した小型の高速艇が米軍の艦艇や大型タンカーを攻撃したり、自爆型のドローンを突撃させたりするシナリオが語られてきた。

#### ◇国内の不満蓄積、体制転換の火種に

イラン国内でも、現在のイスラム指導者が指導する革命体制に対する不満は高まっている。あるイラン識者は「内部から崩壊するのか、外的な要因で崩壊するのかは分からないが、今の体制が永続するとは思わない」と予想する。米政権内にも、ボルトン大統領補佐官(国家安全保障担当)ら対イラン強硬派は、将来的なイランの体制転換を視野に入れているとみられる。

だが、「米国第一」を掲げるトランプ大統領は、好戦的な発言をトーンダウンさせており、あくまでイランを再交渉の席に着かせ、ミサイル開発やテロ支援を含めた新たな核合意に持ち込むことが狙いだらう。

トランプ政権は、イランに対して全面的な原油禁輸措置を目指す構えだ。米中貿易戦争により、中国がイランからの原油輸入を続ける公算が大きい。しかし、欧州への輸出が止まれば、イラン指導部が望む日量150万バレル規模の輸出量は確保できず、イラン国民の不満は高揚して体制不安が高まりかねない。こうした場合、革命防衛隊を中心としたイランの体制は、米国に対して軍事的な挑発行動に出ることも予想される。

日本外交としては、イランの中東での軍事的な工作活動に対する懸念を伝え、自制を求めることが重要だ。ただ、イランは公式にはこうした活動を認めておらず、外交の場でこの問題を持ち出すのは容易でない。イランとの友好関係をうたうだけでは、現在の米国とイランの対立関係の緩和は期待できない。効果的な仲介ができるかどうか、日本は外交力を問われている。

#### 米 中東3か国に武器売却「イランからの攻撃抑止」

NHK2019年5月25日 11時52分



アメリカ政府は、イランからの攻撃を抑止する必要があるとして、サウジアラビアなど中東の3か国に日本円でおおよそ9000億円分の武器を売却すると発表しました。アメリカのポンペイオ国務長官は24日、声明を出し、中東のサウジアラビアとUAE=アラブ首長国連邦、ヨルダンの3か国に対して、軍用機の部品や無人機など合わせておおよそ81億ドル(日本円でおおよそ8900億円)分の武器を売却すると発表しました。

ポンペイオ長官は声明で「今回の売却は、イランからの攻撃を抑止し、同盟国の防衛力を高めるためだ」と説明しています。

トランプ政権は、サウジアラビアのジャーナリストがトルコで殺害された事件で、サウジアラビアを擁護する姿勢を崩さず、議会で問題視する声が相次いでいました。また、先月には、イエメンの内戦に介入するサウジアラビアへの軍事支援の停止を求めた議会の決議にトランプ大統領が拒否権を発動し、政権と議会の立場の違いが浮き彫りになっていました。

今回の売却は、緊急性が高いとして議会の承認を得ない異例の方法で行うとしていて、議会からは「トランプ大統領がまた権威主義的な国に恩恵を与えることになり、がっかりだ」などと反発の声があがっています。

#### 参議院選挙の立候補予定者は約250人

NHK2019年5月26日 18時08分

通常国会の会期末まで残り1か月となりました。国会閉会後に行われる参議院選挙に立候補を予定しているのは、これまでのところ、選挙区と比例代表合わせておおよそ250人と、前回・3年前の選挙より130人余り少なくなっています。

通常国会の会期末の6月26日まで26日で残り1か月となり、会期延長がなければ、参議院選挙は7月4日公示、21日投票の日程で行われる見通しです。

1票の格差を是正するため、定数を6増やすなどとした法改正が去年行われたことを受け、今回の参議院選挙は、前回よりも3議席多い124議席をめぐる争われることとなります。

NHKのまとめによりますと、これまでのところ、全国45の選挙区には、74の定員に対し合わせて168人が立候補を予定しています。

政党別に見ますと、自民党が49人、立憲民主党が19人、国民民主党が14人、公明党が7人、共産党が31人、日本維新の会が3人、希望の党が1人、社民党が1人、諸派が25人、無所属が18人となっています。

このうち、選挙戦全体の勝敗のカギを握るとされる全国に32ある定員が1人の「1人区」では、立憲民主党など野党5党派が、11の選挙区で候補者を一本化することで合意し、自民党の候補と対決する構図となっています。

与党側は、すべての1人区で公明党が自民党の候補者に推薦を出すなど協力態勢を強化しているのに対し、野党側は残る21の1人区でも候補者を一本化するため、調整を急ぐことにしています。

一方、定員50の比例代表には、合わせて85人が立候補を予定しています。

政党別では、自民党が32人、立憲民主党が15人、国民民主党が7人、公明党が6人、共産党が7人、日本維新の会が8人、社民党が3人、諸派が7人となっています。

この結果、選挙区と比例代表を合わせた立候補予定者は253人で、前回・3年前の候補者数より130人余り少なくなっています。

今回の参議院選挙では、自民・公明両党が安定的な政権基盤を維持できるのか、それとも野党側が反転攻勢に向け議席の上積みを図れるのかが、焦点となります。

また自民・公明両党と、日本維新の会など憲法改正に前向きな勢力が、非改選の議席を合わせ、改正の発議に必要な3分の2の議席を維持できるかどうかも焦点となります。与野党からは、参議院選挙に合わせた「衆参同日選挙」の臆測もくすぶる中、各党は、安倍総理大臣の判断に神経をとがらせながら、選挙準備を加速させることにしています。

## 消費増税「首相は熟考している」 反増税のブレン語る

朝日新聞デジタル伊沢友之 2019年5月25日07時00分



インタビューに答える本田悦朗・元内

閣官房参与＝2019年5月23日、都内

経済の先行きが不透明な中、10月予定の消費増税はどのようなのか。安倍晋三首相の経済ブレーンは「デフレ脱却までは凍結すべきだ」と言います。首相は「熟考されている」とも。インタビューでその持論を聞きました。

安倍晋三首相の経済ブレーンとして知られる本田悦朗・元内閣官房参与（前駐スイス大使兼リヒテンシュタイン大使）は、政府が10月に予定する消費増税について、凍結すべきだとの考えを示した。「（政府と日本銀行が掲げる）2%のインフレ目標を安定的に達成したと認められるまで増税すべきではない」と主張した。

今月23日に朝日新聞のインタビューに応じて語った。

本田氏は、2014年4月に消費税が5%から8%に増税された時には、所得に占める消費の割合を示す消費性向が下がり、増税前の水準まで回復するのに時間がかかったと指摘。「14年の増税は結果論としてやるべきではなかった。同じ間違いを2回してはいけぬ。増税はデフレを完全に脱却してから考えてはどうか」と話した。

内閣府が今月20日に発表した19年1～3月期の実質国内総生産（GDP）の1次速報は、年率換算で2.1%のプラスだった。これについて本田氏は、設備投資や個人消費が減少していることから、「普通にみると景気後退に入っている。全然いい内容ではない。（見かけと実質が一致しない）羊頭狗肉（ようとうくにく）だ。4～6月期はもっと悪くなる可能性がある」との認識を示した。

安倍政権は14年の消費増税後、10%への増税を2度にわたり延期している。今回の増税でも、延期を巡る議論が一部でくすぶる。

本田氏はこうした増税延期を巡る議論が再三起きることについて「非常に不毛だ。経済全体に非常に大きな影響を与える消費増税の実施時期を、カレンダーの日付で定めることに無理がある」とした。

そのうえで、増税に際しては、物価上昇率や経済成長率、名目賃金上昇率など、経済指標が一定水準に達したかどうかを条件にすべきだとの考えを示した。

今回の消費増税では、幼児教育・保育の無償化など、増税で得られる見込みの財源を使った施策の準備がすでに進んでいる。延期した場合の影響は大きいとみられ、今から延期・凍結するのは困難だとの指摘もある。これに対し本田氏は「高齢化社会にふさわしい税構造を議論する必要がある。仕組みができるまで教育無償化などの財源は国債の発行でまかなえばいい」と主張した。

元財務官僚の本田氏は、12年末の第二次安倍政権発足当初から首相の経済ブレーンを務め、消費増税についてはかねて反対姿勢だった。16年3月に駐スイス大使に就き、今年4月に辞職。帰任後に安倍首相に会い、消費増税についての持論を話したという。本田氏は「(首相自身の)意見はおっしゃらなかったが、熟考されているというか、考え込む感じだった」と語った。

今後も増税反対の立場から問題提起する姿勢だが、「税制は極めて政治的な決断で、最後の最後は安倍首相がいろいろな配慮をしながら決める。政治運動を起こすつもりはない」とも強調した。(伊沢友之)

### 通常国会会期末まで1か月切る 内閣不信任決議案など焦点

NHK5月27日 4時13分

通常国会の会期末まで残り1か月を切りました。夏の参議院選挙にあわせた「衆参同日選挙」の臆測もくすぶる中、終盤国会では、内閣不信任決議案の扱いなどが焦点となる見通しです。

通常国会は、会期末の来月26日まで、残り1か月を切りました。

児童虐待の防止策を強化する法案は、与野党が、修正協議で合意し、今週、衆議院を通過して、来月中旬にも成立する見通しです。

一方、憲法改正をめぐる、自民党は、国民投票法の改正案の成立を目指しているのに対し、立憲民主党は、国民投票に伴うテレビ広告の規制をめぐる参考人質疑などを求めて、折り合っていない。

また、安倍総理大臣と野党の党首による「党首討論」について、与党側は、来月19日の開催を軸に、野党側と調整を進めることにしています。

党首討論が開催されれば、1年ぶりとなり、10月に予定される消費税率の引き上げの是非などをめぐって激しい論戦が交わされる見通しです。

与野党の間では、夏の参議院選挙にあわせた「衆参同日選挙」の臆測もくすぶっていて、菅官房長官は、安倍内閣に対する不信任決議案が提出された場合、衆議院を解散する大義になり得るという認識を示しています。

このため、野党による内閣不信任決議案の提出や、それに対する安倍総理大臣の判断などが終盤国会の焦点となる見通しです。

### 自民 岸田氏 “景気対策着実に実施 予定どおり消費増税を”

NHK2019年5月26日 20時07分



消費税率の引き上げについて、自民党の岸田政務調査会長は、景気対策を着実に実施し、予定どおり10月に引き上げるべきだという考えを重ねて示しました。

自民党の岸田政務調査会長は、神戸市で講演し、消費税率の引き上げについて、「引き上げのたびに選挙で厳しい結果を受け続けてきたが、少子高齢化が進む社会保障のありようを考えると、消費税にしっかり向き合っていかなければいけない」と述べました。

そのうえで、「自動車や住宅の購入に対する税制上の優遇など、さまざまな政策を進めて円滑な引き上げに結び付けていかなければならない」と述べ、景気対策を着実に実施し、予定どおり10月に消費税率を引き上げるべきだという考えを重ねて示しました。

また、岸田氏は「ことしから来年にかけて日本は世界中から注目を集める大きな行事が続く。参議院選挙でしっかりと勝ち抜いて、日本の安定につながらなければいけない」と述べ、夏の参議院選挙で勝利を目指す考えを強調しました。

### 「野党はどこまでも野党」＝二階自民幹事長

時事通信 2019年05月25日 15時57分

自民党の二階俊博幹事長は25日、秋田市内で講演し、夏の参院選に向けて「自民党の敵は自民党にある。油断だ」と述べ、引き締めを図った。一方で「野党はどこまでも野党だ。ここしばらくの間、日本の政治を担う日なんか来ない」と語った。具体的な政党名には触れなかった。

### 自民・二階氏「野党の挑発に乗っての解散はしない」

朝日新聞デジタル 2019年5月25日 20時48分



自民党の二階俊博幹事長

自民党・二階俊博幹事長（発言録）

必要があれば解散しますが、野党が何か言ったからと

言って、その挑発に乗って解散するとかそんな愚かなことはしません。(野党の出方次第での解散の可能性について)毎日そういうことはありうるわけですから、そういうことになれば総理が判断されるかもしれないが、今のところ総理と私との間で解散について論じたことはありません。

(25日、秋田県で記者団に)

## G20前解散に否定的=萩生田氏

時事通信 2019年05月26日 10時27分

自民党の萩生田光一幹事長代行は26日のフジテレビの番組で、大阪市で6月28、29日に開かれる20カ国・地域(G20)首脳会議前の衆院解散について、「(議員)バッジがないという環境で落ち着いた会議ができるのか」と述べ、否定的な考えを示した。

## 自民・萩生田氏、会期延長を否定 「法案順調、理由ない」

2019/5/26 10:49 (JST)共同通信社

自民党の萩生田光一幹事長代行は26日のフジテレビ番組で、来月26日までの今国会会期の延長に否定的な見解を示した。「政府提出法案の採決を順調に進めている。今のスケジュール感でいくと、延長する理由はなくなってしまう」と述べた。

与野党の間では安倍晋三首相が衆参同日選に踏み切る場合、会期を延長することもあり得るとの臆測がある。

会期内の衆院解散の可能性を巡っては、来月28、29日に大阪市で20カ国・地域(G20)首脳会合が開かれるとした上で「閣僚が議員バッジのない中で落ち着いた会議ができるのか。私はどうかと思う」と語った。

## 萩生田幹事長代行 国会会期内の衆院解散に否定的

NHK2019年5月26日 11時48分



衆議院の解散・総選挙をめぐる、自民党の萩生田幹事長代行は、来月末にG20大阪サミットが控えていることを理由に、その前の国会の会期内の解散には、否定的な考えを示しました。

萩生田幹事長代行は、フジテレビの番組で、衆議院の解散・総選挙について、「国民に問うべき事柄はいくつもある

と思うので、リーダーが判断するかどうかだ」と述べました。

一方で、来月26日までの今の国会の会期内に解散することについては「G20が控えている。その時に閣僚に議員バッジがないことになる。そういう環境で落ち着いた会議ができるのかどうかを考えると、どうなのかという気はする」と述べ、来月28日からG20大阪サミットが控えていることを理由に、否定的な考えを示しました。

また、国会の会期延長について、「政府が提出した法案は順調に採決を進めている。今のスケジュール感でいくと、延長する理由はなくなる」と指摘しました。

さらに、萩生田氏は、消費税率の引き上げについて、「さまざまな経済指標でやや下向きの数字が出てきたことは謙虚に受け止めなければいけない。ただ、直ちに増税を延期するとか凍結するという判断の根拠にはなっていないと思うので、条件を整えば10月に予定どおり国民にお願いさせてもらうということで準備している」と述べました。

## 麻生氏 日米関係維持 引き続き安倍首相が政権担うのが望ましい

NHK2019年5月26日 19時42分

麻生副総理兼財務大臣は、良好な日米関係を維持するため、引き続き、安倍総理大臣が政権を担うのが望ましいという認識を示すとともに、憲法改正に前向きな勢力が参議院で改正の発議に必要な3分の2の議席を維持することも念頭に、夏の参議院選挙で勝利を目指す考えを強調しました。

麻生副総理兼財務大臣は、新潟県新潟市で講演し、日本を訪れているアメリカのトランプ大統領と安倍総理大臣の関係について、「きょうも暑い中でゴルフをした。歴代の総理大臣が夢にまで見た日米関係が、今、できあがっている」と述べました。

そのうえで、「日本の国益にとって、日米の首脳の関係がいいのは、大きなことだ。トランプ大統領がしばらく続くなら、こちらも、それにつきあう人を考えていけない」と述べ、引き続き、安倍総理大臣が政権を担うのが望ましいという認識を示しました。

そして、「これまで安定した政権があるから、政策を全部実行できた。政権の安定がすべてだ。参議院で3分の2の勢力を構築していかないといけない」と述べ、憲法改正に前向きな勢力が参議院で改正の発議に必要な3分の2の

議席を維持することも念頭に、夏の参議院選挙での勝利を目指す考えを強調しました。

### 内閣不信任案提出は「白紙」＝立憲・枝野氏

時事通信 2019年05月25日16時44分

立憲民主党の枝野幸男代表は25日、今国会に内閣不信任決議案を提出する可能性について「政治状況を見極めて判断する。現在は白紙だ」と語った。さいたま市で記者団の質問に答えた。

内閣不信任案の提出をめぐるのは、菅義偉官房長官が衆院解散の「大義」になるとの見解を示したため、立憲内では「解散を誘発する可能性がある」（福山哲郎幹事長）と慎重論も出ている。

枝野氏は「野党の立場として（衆院を）解散してもらわないと政権を取る可能性はない」と述べ、解散を歓迎する姿勢を強調。ただ、会期内に不信任案を出すかどうかについては「最後は政治勘だ」と語り、態度を鮮明にできなかった。

### 立民 枝野代表 不信任決議案「提出するか白紙」

NHK2019年5月25日20時31分



立憲民主党の枝野代表は、安倍内閣に対する不信任決議案について、「提出するかどうかは白紙だ」と述べ、今後の政治状況を見極めて判断する考えを示しました。

立憲民主党の枝野代表は、さいたま市で記者団に対し、夏の参議院選挙にあわせた「衆参同日選挙」の可能性について、「野党の立場としては、衆議院を解散してもらわないと政権をとる可能性はないので、そうならば望ましい」と述べました。

また、枝野氏は安倍内閣に対する不信任決議案について、「出すかどうかは、政治状況を見極めて判断するので、現在、白紙だ。政治は生き物なので、いろんな情報を集め、分析したうえで、最後は『政治勘』だと思っている」と述べました。

一方、国賓として来日したアメリカのトランプ大統領が26日、大相撲夏場所の千秋楽を土俵近くの升席で観戦する予定になっていることについて、枝野氏は、「天皇陛下も、おそらく周りに与える迷惑を考慮して、2階席からご覧になっている。いくら国賓とはいえ、いすを置いてとい

う異例中の異例のことを日本政府が提案したということが本当だとすれば、天皇陛下にも失礼ではないか」と指摘しました。

### 「近代以降、元号変われば半年で総理交代」枝野氏が遊説

朝日新聞デジタル中崎太郎 2019年5月26日21時41分



夏の参院選に向けて街頭演説する立憲民主党の枝野幸男代表＝2019年5月26日、JR甲府駅前

立憲民主党の枝野幸男代表は26日、夏の参院選に向けた全国遊説を始めた。甲府市での街頭演説で「近代以降、元号が変わると約半年で総理大臣も代わっている。その歴史と伝統をしっかりと守っていききたい」と述べ、安倍政権の退陣を目指す考えを強調した。

枝野氏は参院選について「全国32ある1人区でどれくらい自民党を倒せるかが参院選を大きく左右する」と改選数1の「1人区」に力を注ぐ考えを強調。6月末にかけての週末、参院選で立憲の公認候補を擁立する選挙区などを訪れ、てこ入れを図る日程を固めている。

「昭和の時代の成功体験に基づいた（自民党の）政治でいいのか。それとも、一人一人の暮らしを豊かにして経済を回していく高齢化・人口減少社会にふさわしい社会をつくっていくのか。このことを明確に掲げて論戦を挑めば有権者の理解を得られると思う」と記者団に語った。

明治から大正になった際の西園寺公望首相は改元の約5カ月後、昭和改元時の若槻礼次郎首相は約4カ月後、平成改元時の竹下登首相は約5カ月後に退陣している。（中崎太郎）

### 立憲・枝野代表「私が解散権を持っていることになる」

朝日新聞デジタル2019年5月25日17時25分



立憲民主党の枝野幸男代表

枝野幸男・立憲民主党代表（発言録）

内閣不信任決議案（の野党による提出）が大義になって衆

院を解散するのなら、私が解散権を持っているという非常にすごいことになる。解散権、どう使ったらいいですかね。解散になるなら解散になったらいいと思っている。

(前回の解散・総選挙から) 2年もたっていないのに一般論としていいのか、ということはあるが、野党の立場としては、やって頂かないと政権をとる可能性がない。そういうことになれば望ましいことだと思っています。

ただ、不信任を出すかどうかは政治状況を見極めて判断する。現在、白紙です。政治は生き物なので、いろいろ分析した上で、最後は政治勘だと思う。(さいたま市内で記者団に)

### 自民・宮沢氏「参院選で公認候補2人は党本部のいじめ」

朝日新聞デジタル 2019年5月25日 12時48分



自民党の宮沢洋一・元経産相＝20

18年12月14日午後、東京・永田町、岩下毅撮影  
[PR]

自民党の宮沢洋一元経済産業相 (発言録)

(改選数2の夏の参院選広島選挙区で) 自民党は公認候補2人。正直言って2人当選というのは大変大変、高いハードルだ。まずは溝手(顕正)候補予定者の当選を期することこそもっとも大事だ。私も県連会長としてそのプロセスを見てきたが、正直言って党本部による溝手さんいじめという印象を、強く持っている。

(改選数の多い) 大阪、神奈川に1人しか候補者を出さない。神奈川にしてみれば3年前は2人当選している。埼玉、愛知、福岡も1人しか公認候補がいない。こういう中で大変厳しい選挙戦を戦わなければならない。(参院選立候補予定者の広島市の事務所開きで)

### 尾を引く丸山穂高議員の「戦争」発言 問題行動も次々 北海道内外で波紋

毎日新聞 2019年5月27日 05時00分(最終更新 5月27日 05時00分)



北海道根室市で開いた記者会見で、自身の発言について「言葉尻をとらえられるのは困る」などと反論する丸山穂高衆院議員＝2019年5月13日午後2時8分、本間浩昭撮影

北方領土へのビザなし交流訪問団に参加中、丸山穂高衆院議員が戦争による北方領土返還に言及した問題は、約2週間経過した現在も収束する気配がない。丸山氏の問題行動が次々と明らかになる中、国会では野党の辞職勧告決議案、与党のけん責決議案提出などの動きが出る一方、元島民の団体は抗議文を送るなど、北海道内外で波紋が広がっている。【本間浩昭】

当初は開き直り  
参加した団員らによると、今年度最初のビザなし交流訪問団が国後島を訪れた2日目の11日午後8時ごろ、宿泊先の「友好の家」で丸山氏の発言は飛び出した。代表取材で同行中の新聞記者が団長で元島民の大塚小弥太さん(当時89歳)に取材中、酔った状態の丸山氏が大声で割り込んだ。

丸山氏は日本人墓地などについて発言した後、急に話題を変え、「戦争でこの島を取り返すのは賛成ですか、反対ですか」「ロシアが混乱している時に取り返すのはOKですか」と質問。大塚さんが反論しても「戦争をしないと、どうしようもありません」と戦争による北方領土奪還を繰り返し示唆したため、大塚さんは「戦争なんぞしたくありません」ときっぱり否定した。

訪問団は13日に根室港に帰港。同日午後、根室市であった記者会見では、丸山氏は謝罪せず、発言した場が「意見交換をする公の場ではなかった」と釈明。発言そのものについても「真意を切り取られて心外」「言葉尻だけとらえられても困る」などと開き直り、問題はないとの認識を示した。東京に戻った同日夜、「心から謝罪し撤回する」と一転して謝罪した。

問題行動次々と  
丸山氏の問題行動や発言はほかにも明らかになった。ホームビジットで訪れたロシア人宅での飲酒などで深酔いした上、外務省から避けるよう要請されている夜間の外出を繰り返し試みたため、外務省職員らが廊下に立ち塞がって丸山氏の行動を阻止。「女性のいる店に飲みに行

く」とも騒いだ。

しかし、これらの行為はいずれも、国後島訪問前日の9日に根室市であった結団式で、外務省が丸山氏を含む団員に注意を呼びかけていた行動に該当していた。外務省側は「具体的な留意事項例」として「仮に単独行動を行えば、現地の『国境警備隊』『警察』等に身柄を『拘束』されたり、『立入許可証』の提出を求められたりする可能性」「夕食交流会やホームビジットなどでの飲酒は節度を保つ。急性アルコール中毒になった場合、警察に保護されたり、ロシアの『法令』に基づく入院・移送手続きなどが『適用』されたりする可能性あり」と例示。これらの行為でロシアの法令が北方領土に適用されていることが認められれば、日本の立場を損なうことになりかねないとの明確な説明もあったという。

しかし、団員らによると、11日夜、丸山氏は食堂での「戦争発言」後、食堂が早めに閉鎖されてからも夜間外出を繰り返した。

政府関係者がロシアの実効支配を理由に「夜中に外出すると拘束される恐れがある」と改めて説明した。だが、丸山氏は「国会議員には不逮捕特権がある」「ここが日本であることを俺が証明してやる」などと主張しながら玄関に向かおうとしたため、外務省や内閣府、道職員らが廊下に立ち塞がり、部屋のドアと玄関も二重に施錠したという。この時、阻止した一人は「夜間外出を強行しようとしたため、『人間の壁』を作り阻止せざるを得ず、大変だった」と振り返った。

元島民ら強く抗議

所属していた日本維新の会は丸山氏を除名処分とし、野党6党派は17日に議員辞職勧告決議案、自民、公明両党は21日にけん責決議案をそれぞれ衆院に提出。道議会は22日に発言への抗議決議案を全会一致で可決し、根室市議会も30日に抗議決議案を提出する。24日には衆院議院運営委員会理事会が丸山氏に事情聴取を求めたが欠席した。丸山氏は議員辞職しない意向だ。

一方、元島民らでつくる千島歯舞諸島居住者連盟（札幌市）は23日、「発言やその前後の行動は常軌を逸したものであり、極めて遺憾」との強い抗議文を丸山氏に送付した。当初は抗議する予定はなかったが、問題発覚後も不適切な対応が続いたため、必要と判断したという。

元島民は第二次世界大戦によって故郷の北方領土を追われた経緯から、戦争に対するアレルギーは一般の国民以上に強烈だ。だからこそ、政府の外交交渉による平和裏

の解決に向け、相互理解を図るためのビザなし交流を進めてきた。それだけに丸山氏への批判は強い。今回の訪問団に参加した元島民2世の北村浩一さん（59）＝北見市＝は「日露両国が現在のロシア人住民を追い出すことのない（日露共同経済活動などの）方策を探っているだけに、発言は不穏当極まりない」と批判した。

きょう日米首脳会談 北朝鮮への対応など協議へ

NHK5月27日 4時17分



日本を訪れているアメリカのトランプ大統領は、27日、安倍総理大臣との日米首脳会談に臨みます。首脳会談で、安倍総理大臣は、北朝鮮が短距離の弾道ミサイルを発射したことも踏まえ、今後の対応を協議し緊密な連携を確認したうえで、拉致問題の解決に向けた全面的な協力を要請する見通しです。

25日から日本を訪れているアメリカのトランプ大統領は、26日、安倍総理大臣とゴルフや相撲観戦をしたあと、夜には、両夫人を交えて東京都内の居酒屋で炉端焼きを楽しみました。

27日は、即位された天皇陛下と外国首脳として初めて会見したあと、安倍総理大臣と、11回目となる日米首脳会談を行うことになっています。

両首脳は、先月、ワシントンで会談しているほか、来月のG20大阪サミットでも会談する予定で、日米首脳会談が3か月連続して行われるのは極めて異例です。

今回の首脳会談で、安倍総理大臣は、米朝の非核化協議がこう着状態となる中で、北朝鮮が、今月、短距離の弾道ミサイルを発射したことを踏まえ、今後の対応を協議し、緊密な連携を確認したうえで、拉致問題の解決に向け全面的な協力を要請する見通しです。

た、日米2国間の貿易交渉をめぐるのは、立場の違いが埋まっていないことから、安倍総理大臣としては交渉の加速を確認することと、アメリカへの日本の投資などについて説明し、貿易赤字の削減を重視するトランプ大統領の理解を得たい考えです。

さらに、G20大阪サミットの成功に向け、WTO＝世界貿易機関の改革を含む自由貿易の推進や海洋プラスチックごみの削減など主要議題での連携を呼びかけることに

しています。

一方、G20 大阪サミットにあわせて、中国の習近平国家主席、ロシアのプーチン大統領も日本を訪れることから、会談では、中国やロシアへの対応のほか、緊張が高まるイラン情勢をめぐっても意見が交わされる見通しです。

### 日米首脳、丸一日共に行動 5 回目のゴルフや炉端焼き

2019/5/26 21:38 (JST)共同通信社



東京・六本木の炉端焼き店で

夕食を共にするトランプ米大統領夫妻(左)と安倍首相夫妻=26 日夕(代表撮影)

安倍晋三首相とトランプ米大統領は 26 日、朝からほぼ丸一日一緒に行動し、朝昼夕 3 食も共にするなど親交を深めた。トランプ氏の来日 2 日目となるこの日は朝から千葉県茂原市の「茂原カントリー倶楽部」で約 2 時間半、共通の趣味のゴルフをプレーした。両首脳による「ゴルフ外交」は通算 5 回目。午後の大相撲観戦後にはリラックスした雰囲気の中で昭恵、メラニア両夫人を交えて東京・六本木の炉端焼き店で夕食を楽しんだ。

トランプ氏は夕食会に際し、記者団に「貿易や軍事、ほかさまざまなことを話した。とても実りある日だった。明日も同様に実りある日になる」と強調した。

### トランプ氏、異例づくしの相撲観戦「江戸の将軍でも…」

朝日新聞デジタル抜井規泰、渡辺洋介 2019 年 5 月 26 日 21 時 33 分



大相撲夏場所

千秋楽で、優勝した朝乃山(手前右)の対戦を升席で観戦する(奥左から)安倍晋三首相、トランプ米大統領、メラニア夫人、安倍昭恵夫人=2019 年 5 月 26 日午後 5 時 2 分、東京・両国の国技館、代表撮影

来日中のトランプ米大統領が 26 日夕、東京・両国の国技館を訪れた。その観戦スタイルから警備態勢まで、いずれも異例づくめ。来場者や相撲関係者から、歓待と不満がない交ぜになった声が上がった。

正面最前列の升席は見慣れぬ光景だった。席を仕切る鉄枠が取り外され、約 4 升分(16 人分)にソファのような椅子 4 脚が据えられていたからだ。

午後 5 時前、安倍晋三首相夫妻とトランプ大統領夫妻が大歓声の中、登場すると周辺は総立ちになり、一斉にスマートフォンを向けた。客席からは「立つな!」「相撲を見に来たんだろ!」との声もちらほら。場内には「お座りになってご観戦ください」とアナウンスが流れた。次の取組の呼び出しまで 3 分ほど間が空いた。

トランプ氏の真後ろには説明役の八角理事長(元横綱北勝海)が控え、その周囲を警護にあたるダークスーツの SP が固めた。熱戦に沸く棧敷席の一角で、拍手もせず、無表情で土俵に背を向けてあちこちを見つめた。

トランプ氏が現れたのは結びま…

残り: 1595 文字/全文: 2006 文字

### トランプ氏、表彰状読み「レイウ・ワン」 特注杯を贈呈

朝日新聞デジタル土佐茂生、吉川真布 2019 年 5 月 26 日 20 時 25 分





来日中のトランプ米大統領夫妻が26日夕、東京・両国の国技館で、大相撲夏場所の千秋楽を安倍晋三首相夫妻と一緒に観戦した。表彰式ではトランプ氏が優勝した朝乃山関に新たに設けた「米国大統領杯」を贈呈した。日本側は会場の内外を多くのSPや警官に厳重に警戒させ、トランプ夫妻のために升席を取り払って特別にソファを設置。夏場所は異例の「トランプ接待場所」となった。

午後5時前、トランプ夫妻と安倍首相夫妻が入場すると、観戦客はほぼ総立ちで迎え入れた。トランプ氏は観戦中、首相の説明を聞きながら、真剣な表情で取組を見守った。取組後の表彰式では、トランプ氏が「アサノヤマ・ヒデキ」（朝乃山英樹）「レイワ・ワン」（令和元年）などと表彰状を読み上げた後、高さ約137センチ、重さ約27～32キロの特注トロフィーを助けを借りて抱え上げ、朝乃山関に手渡した。

また同日午前には、両首脳は通算5回目となるゴルフを楽しんだ。千葉県内のゴルフ場にヘリで到着したトランプ氏を、安倍首相自らゴルフカートのハンドルを握ってクラブハウスに案内。30度を超す暑さのなか、約2時間半かけて16ホールを回った。昼食は米国産牛肉をつかったダブルチーズバーガーだった。

同行したプロゴルファーの青木功氏によると、「和気あいあい」で米国の名選手らが話題にのぼった。日米は現在、貿易交渉などの課題があるが、プレー中は「そんなに込み入った話はしていなかった」という。安倍首相はゴルフ終

了後、首相官邸で「率直な意見交換もできたと思う」と記者団に話した。

相撲観戦後は、安倍首相夫妻が東京・六本木の炉端焼き店でトランプ夫妻をもてなした。ゴルフ、大相撲、炉端焼き店と、首相がトランプ氏を歓待するのは、同氏が貿易交渉などで強硬な要求をするのを抑えるとともに、北朝鮮との拉致問題交渉などで米国の後押しを確保するためだ。今夏に参院選を控える首相は、難題は先送りし、日米関係は良好とアピールしたい思惑もある。

トランプ氏は27日、令和初の国賓として天皇、皇后両陛下と会見し、安倍首相との日米首脳会談に臨む。（土佐茂生、吉川真布）

### 対日交渉、参院選まで「待つ」＝トランプ氏が安倍首相に配慮

時事通信 2019年05月26日 19時52分

来日中のトランプ米大統領は26日、日米貿易協定交渉の妥結に関し、「選挙までは待つ」とツイッターで表明した。安倍晋三首相が夏に参院選を控えていることに配慮し、交渉を急がない考えを示した発言だ。

トランプ氏は農産物と牛肉に言及し「大きな進展が得られつつある」と記した。ツイートがあったのは、ゴルフと昼食を終えて宿舎に戻る時間帯で、プレーの最中などに首相と協議した可能性がある。参院選後の交渉で「大きな数字を期待している」とも書き込み、譲歩を迫る姿勢も示した。

米国は日本との交渉で、農産物関税の早期撤廃・引き下げを要求。米国に対する自動車の輸出数量規制を求める案もくすぶっている。トランプ氏が妥結を急がない考えを示した背景には、農家や自動車産業への影響が大きいこれらの問題で首相に譲歩を迫れば、参院選で首相にダメージになりかねないという判断がある。

### 日米貿易交渉、妥結は参院選後に トランプ氏がツイート

朝日新聞デジタル青山直篤 2019年5月26日 20時30分



日本企業の幹部らを集めたレセプションで、トヨタ自動車の豊田章男社長（左手前）の名前

を出して、あいさつするトランプ米大統領（右奥）＝2019年5月25日午後6時11分、東京都港区の米国大使公邸、代表撮影

トランプ米大統領は26日、日米貿易交渉の妥結について、参院選後に持ち越す意向をツイッターで示し、「多く（の成果）は7月の選挙後に待つ。大きな数字を期待している！」と投稿した。参院選が終われば、農業分野などで日本側からの譲歩を引き出しやすいとの目算がある。

トランプ氏は安倍晋三首相とのゴルフを終えた26日午後、「日米貿易交渉では大きな進展が起きつつある」とツイート。特に「農業や牛肉」での進展に期待を示した。

これに先立つ26日朝には、トランプ氏が好む米FOXニュースの記者が、来日中のトランプ氏から電話を受け、「本気で貿易交渉をまとめるよう日本に求めるのは、参院選後まで待つ」と伝えられたとツイートした。

トランプ氏は25日夕の日本企業関係者らとの夕食会でも、日米間の貿易不均衡の是正などを求める意向を示した上で、「これから数カ月でいくつか大きな発表ができればと思っている」との期待感を示していた。

トランプ氏は以前から早期妥結を望み、今回の訪日で合意する可能性に言及したこともある。トランプ氏が環太平洋経済連携協定（TPP）の離脱を決めたり、中国との通商紛争が長引いたりしたことで、自らの支持層の米農業界が苦境に立っているためだ。

ただ日本側は、農産物の関税引き下げを最大でTPPの範囲内にとどめたい考えで、米側の工業製品の関税削減に見合ったものでなければならぬとの立場。参院選前に安易に妥協すれば、安倍首相への批判が強まる。この状況にも配慮し、トランプ氏も参院選前の合意を事実上断念したとみられる。（青山直篤）

## トランプ大統領 貿易協定「大部分は選挙のあと」とツイート

NHK2019年5月26日 15時42分



アメリカのトランプ大統領は日米の2国間の貿易協定について、ツイッターに「大部分は日本の選挙のあとだ」と書き込み、夏の参議院選挙まで妥結を急がない考えを示しました。

日本を訪れているトランプ大統領は26日、千葉県で安倍総理大臣とゴルフをプレーしたあと、ツイッターに「日本との貿易交渉は大きく進展している。特に農業や牛肉の分野だ」と書き込みました。

そして「大部分は日本の選挙のあとだ。大きな数字を期待している」として、日米の2国間の貿易協定について日本側の大きな譲歩を期待する一方、夏の参議院選挙まで妥結を急がない考えを示しました。

これに先立って、トランプ大統領と26日朝に電話で話したというFOXニュースのホワイトハウスの担当記者も、トランプ大統領が夏の参議院選挙後までは貿易交渉で本格的に迫ることを待つという考えを示したと伝えてい

ます。貿易協定では、日本の自動車とアメリカの農産物への対応が焦点となっていて、トランプ大統領は支持基盤の農家も意識して早期の妥結を目指していますが、アメリカ国内では今回の訪問での成果は少ないと批判的に報じられています。

このためトランプ大統領としては、日本側の選挙という事情に理解を示すとともに、アメリカ国内向けには、これを交渉を急がない理由として発信することで、批判をかわすねらいもあるとみられます。

## トランプ大統領が来日 貿易交渉で進展あるかが焦点の1つ

NHK2019年5月25日 19時14分



アメリカのトランプ大統領が25日夕方、日本に到着しました。日米首脳会談を前に、さきほど貿易交渉の閣僚級の協議が都内で始まり、関税水準などをめぐり意見の違いが表面化する中で、首脳会談で具体的な進展が図られるのが焦点の1つとなっています。

アメリカのトランプ大統領は、令和になって初めての国賓として、25日夕方、大統領専用機「エアフォース・ワン」で羽田空港に到着し、今月28日まで4日間の日程で日本に滞在します。

トランプ大統領は、26日は終日、安倍総理大臣とともに過ごす予定で、千葉県内でゴルフをしたあと、大相撲夏場所の千秋楽を観戦し、高さ160センチ、重さ50キロほど

の「アメリカ大統領杯」を優勝力士に直接手渡すことになっています。

その後、両首脳は夫人を交えて、東京都内で炉端焼きを楽しむ予定です。

そして、27日、トランプ大統領は、即位された天皇陛下に外国の首脳として初めて会見したあと、安倍総理大臣との11回目の日米首脳会談に臨みます。

首脳会談では、北朝鮮情勢に加え、先月始まった新たな貿易交渉、また、アメリカとの間で緊張が高まっている日本の伝統的な友好国、イランへの対応などをめぐって意見が交わされる見通しです。

これを前に、茂木経済再生担当大臣とライトハイザー通商代表による日米の貿易交渉の閣僚級協議がさきほど、内閣府で始まりました。

これまでの交渉で、アメリカが牛肉や豚肉をはじめとする農産物の早期の市場開放を求めているのに対し、日本はTPP交渉で合意した水準が限度だとしています。

また、日本が、自動車や自動車部品などの工業製品の関税撤廃を主張しているのに対し、アメリカは慎重な姿勢を示していて、意見の違いが表面化しています。

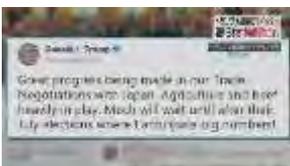
交渉関係者は、国賓としての今回の訪問でトランプ大統領が具体的な成果を求めることはないと見ていますが、首脳会談で具体的な進展が図られるのが焦点の1つとなっています。

## 国民 玉木代表 “事実関係ただす” トランプ氏のツイッター

NHK5月26日 20時31分



アメリカのトランプ大統領が、日米の2国間の貿易協定について、ツイッターに「大部分は日本の選挙の後だ」と書き込んだことを受けて、国民民主党の玉木代表は、発表の時期などを、日米で合意しているとしたら、大問題だとして、事実関係をただすため、予算委員会の開催を求める考えを示しました。



日本を訪れているトランプ大統領は、安倍総理大臣とゴルフをプレーしたあと、ツイッターに「日本との貿易交渉は大きく進展している。特に農業や牛肉の分野だ。大部分は、日本の選挙の後だ。大きな数字を期待している」などと書き込みました。

これについて、国民民主党の玉木代表は、広島県三次市で記者団に対し、「発表や合意の時期を、参議院選挙のあとにしようとする日米で合意しているとしたら、大問題だ。国民をだますようなことは、やめてもらいたい」と指摘しました。

そのうえで、「もし、大幅に譲歩したり、大量の武器や農産物を購入するようなことになるなら、参議院選挙の争点として、国民に示すべきだ。速やかに予算委員会を開いて、事実かどうかも含め、参議院選挙の前に明らかにすべきだ」と述べ、事実関係をただすため、予算委員会の開催を求める考えを示しました。

## 日米貿易、より公平に＝トランプ米大統領、協定交渉の早期妥結に意欲

時事通信 2019年05月25日 20時40分



国賓として来日し、日本企業の幹部らを集

めた夕食会であいさつするトランプ米大統領＝25日午後、東京都港区の米国大使公邸（代表撮影）

トランプ米大統領は25日、駐日米大使公邸で行われた経済界との夕食会で、日米貿易に関し、「日本は長年かなり有利な状況にあった。われわれはもう少し公平にしようとしている」と述べた。日米貿易協定交渉をめぐって、27日に会談する安倍晋三首相をけん制した形だ。

トランプ氏は貿易協定交渉に関し、「貿易不均衡を是正し、障壁を取り除き、公平で互恵的」なものでなければならないと強調。「幾つかの合意を数カ月以内に発表することを望んでいる」と述べ、早期の妥結に意欲を示した。

## 日米貿易めぐり閣僚級会合 トランプ氏の「むちゃ」警戒

朝日新聞デジタル西山明宏、青山直篤、北見英城 2019年5月26日 00時37分



国賓として来日し、日本企業の幹部らを集めたレセプションであいさつするトランプ米大統領＝2019年5月25日午後6時16分、京都港区の米国大使公邸、代表撮影



27日の日米首脳会談で貿易問題が議論されるのを控え、貿易交渉の閣僚級会合が25日夜、東京都内であった。今回の首脳会談で交渉の大きな進展はないとみられているが、成果を焦るトランプ大統領がむちゃな要求を言い出さないよう、閣僚級での「前進」をアピールしたい思惑が双方にある。

茂木敏充経済再生相とライトハイザー米通商代表が、約2時間半会談した。冒頭、茂木氏は、壁に掛けた米ペンシルベニア州ピッツバーグのアメリカンフットボールチームのユニホームを示し、「ラストベルト（さび付いた工業地帯）を元気にしたいという私の願いの象徴だ」と述べた。トランプ氏支持者の多いラストベルトの話題で、場を和ませようとした。

関係者によると、米国が引き下げを求める日本の農産物の関税や、日本が求める米国の自動車関税の引き下げなどを議論し、日本側は事務レベルで交渉を加速させることも提案した。茂木氏は会談後、「双方の立場や考え方への理解がさらに深まった」と話す一方、「27日の（首脳会談の）段階で何か合意するという事にはならない」と述べ、合意にはまだ時間がかかるとの見通しを示した。2人は首脳会談に同席する。

農産物の関税引き下げを最大でもTPP（環太平洋経済連携協定）の範囲内にとどめたい日本は、今夏の参院選後まで決着を先延ばししたい考えだ。米国も当面は中国との通商協議に注力する構えで、いま強硬な要求を掲げて日本を硬化させるメリットは少ない。米政権高官は22日、「今回のトランプ氏訪日の焦点は貿易ではない」と強調した。

そんな状況で閣僚級会合を開いたのは、「交渉が進んでいないとトランプ氏から批判されるのを避ける」（日本政府関係者）狙いもある。

とはいえ、トランプ氏がTPPからの離脱を決めたこ

とで、米農家は日本市場で豪州などと比べて関税面で不利になっており、米政権に日本との早期合意を求める声を強めている。しかも、米中の通商紛争が一段と激化し、中国の報復関税を受けてきた米農家の苦境はさらに長引きそうだ。

このため、トランプ氏が今回の首脳会談や記者会見で、日本側に農産物の市場開放を求めたり、早期合意への強い意思を改めて強調したりする可能性は残る。

自動車の追加関税や輸出の数量規制を突然蒸し返す「トランプリスク」もくすぶる。日本が懸念する輸入車への追加関税は米世論の反対が強く、トランプ氏は17日、発動の判断を11月中旬まで延期すると決めた。

米側には日本に早期妥結を迫る「カード」が減ったことになるが、「予測不可能性」がトランプ氏の交渉術の強みだけに、予期しない発言を繰り返して譲歩を迫ってくる「リスク」は消えない。

トランプ氏は25日夕、トヨタ自動車の豊田章男社長やソフトバンクグループの孫正義会長兼社長ら日本の財界人との夕食会に参加し、「（貿易で）日本が長年、有利な立場にたってきたが、それをもう少し公平にしたい」と述べた。

米中の通商紛争では、合意が近いとみられていた今月5日、突然の短いツイートで中国への関税引き上げを表明。中国企業への輸出規制などもたたみかけ、世界経済を混乱の渦に引き込んだばかりだ。（西山明宏、青山直篤、北見英城）

## 米大統領訪日中に通商問題の合意ない見通し＝茂木再生相

ロイター5/25(土) 22:53 配信



5月25日、茂木敏充経済再生相は、来日中のライトハイザー米通商代表部（USTR）代表と都内で日米通商交渉の閣僚協議を行った。写真は同日、東京で、日本の企業経営者らを招いた会合に出席したトランプ米大統領（右）（2019年 ロイタ/Jonathan Ernst）

〔東京 25日 ロイター〕 - 茂木敏充経済再生相は25日夜、来日中のライトハイザー米通商代表部（USTR）代表と都内で日米通商交渉の閣僚協議を行った。終了後、

茂木再生相は記者団に対し、27日の日米首脳会談において、通商交渉をめぐり部分的に合意することはないとの見通しを示した。

この発言は、今回の日米首脳会談で通商問題での大筋合意や最終合意に至ることはない、との見通しを示したとみられる。

また、茂木再生相は、米国側から自動車数量規制や為替、環太平洋連携協定(TPP)の水準を上回る農産品での要求に関する議論は「なかった」と明言した。

一方、ライトハイザー代表は協議終了後、記者団からの質問には全く応じなかった。

閣僚協議は、25日午後7時過ぎから約2時間半行なわれた。茂木再生相は協議について「率直な意見交換ができた。双方の立場や考え方、理解はさらに深まった。現段階では、当然それぞれの立場が完全に一致しているわけではないが、そのギャップを埋めていくために、実務者協議の可能性も含め、さらに互い努力していくことで、ライトハイザー代表と一致した」と述べた。

トランプ大統領は27日に安倍晋三首相との首脳会談が予定されている。米側に早期合意への意欲が見られることに対し「お互い早期に合意を得るべく努力することで一致しているが、現段階で完全な一致ということではないので、なかなか27日の段階で合意する、一部について合意することにはならないと思っている」と語った。

トランプ政権は今年5月、輸入自動車に対する追加関税の発動決定の判断を180日間猶予すると同時に、輸入車が安全保障上の脅威とも言及している。この点に関し、この日の今日で話があったのかとの質問に対し、茂木再生相は、関連する話はないと説明した。

トランプ大統領は25日午後に来日。羽田空港から東京都内の米大使公邸に向かい、日本の企業経営者らを招いた会合に出席した。

その会合でのあいさつで、トランプ大統領は日米貿易不均衡に関連し「もう少し公正な貿易関係にしてもらいたい」と述べた。

また、日米通商交渉の進捗よくでは「いくつかの合意を数カ月のうちに発表することを希望している」と表明した。この会合には、トヨタ自動車<3116.T>の豊田章男社長やソフトバンクグループ<9984.T>の孫正義会長兼社長らが参加した。

\*見出しと内容を更新しました。

(竹本能文、編集：田巻一彦)

## 日米貿易交渉 茂木氏 “首脳会談で成果は困難”

NHK2019年5月26日 0時40分



安倍総理大臣とアメリカのトランプ大統領による日米首脳会談を前に25日夜、貿易交渉の閣僚級協議が都内で行われました。協議のあと茂木経済再生担当大臣は立場の隔たりを埋める努力を継続することで一致したとする一方、首脳会談で具体的な成果を示すのは難しいという見通しを示しました。

安倍総理大臣は25日、日本に到着したアメリカのトランプ大統領と27日、11回目の日米首脳会談に臨むことにしていて、先月始まった日米の新たな貿易交渉も議題にのぼる見通しです。

これを前に、茂木経済再生担当大臣とライトハイザー通商代表による閣僚級の協議が25日夜、内閣府でおよそ2時間半にわたって行われました。

協議のあと茂木大臣は記者団に対し、「双方の立場や考え方への理解はさらに深まったが、現段階では立場が完全に一致しているわけではない。そのギャップを埋めるために実務者協議の可能性も含めて、さらに努力していくことで一致した」と述べました。

その一方で、「あすの首脳会談の段階で、一部について合意するというにはならないと思う」と述べ、首脳会談で具体的な成果を示すのは難しいという見通しを示しました。

また、茂木大臣は、協議の中では日本国内で警戒感が強い、TPPの合意水準を超える農産物の市場開放や、自動車の輸出制限、また為替条項に関して、アメリカ側からの要求はなかったと説明しました。

## 隔たり解消へ貿易協議加速＝農産物・自動車関税を議論 一日米閣僚交渉

時事通信 2019年05月25日 23時50分



ライトハイザー米通商代表部代表(左)と会談する茂木敏充経済再生担当相＝25日午後、東京・永田町の内閣府(代表撮影)

茂木敏充経済再生担当相は25日夜、米通商代表部(U

STR) のライトハイザー代表と東京都内で日米の貿易協定交渉について協議した。農産物や自動車などの関税撤廃・削減を議論。茂木再生相は終了後、記者団に「互いの立場が完全に一致しているわけではないが、ギャップを埋めるため努力することで一致した」と語り、事務レベルの会合も検討し、協議を加速する意向を示した。

安倍晋三首相とトランプ米大統領は27日に今回の閣僚級協議を踏まえて会談する。茂木氏は「(首脳会談で)一部について合意することにはならない」との見方を示した。茂木、ライトハイザー両氏は首脳会談に同席する方向だ。

日米交渉では米国が農産物市場の早期開放を求める一方、日本は自動車・同部品の関税撤廃などを要求し、見解に開きがある。両氏は25日、約2時間半協議し、「幅広い分野を意見交換し、理解が深まった」(茂木氏)という。

茂木氏によると、トランプ政権が検討中の安全保障を理由にした自動車の輸入制限措置や、円安ドル高をけん制する「為替条項」は話題に出なかった。米国側から、環太平洋連携協定(TPP)を上回る水準の市場開放要求もなかったという。

### 米駐日大使公邸で経済界リーダーと夕食会

NHK 2019年5月25日 19時30分



トランプ大統領は羽田空港に到着後、25日夜、東京・港区のアメリカ大使公邸で日米のビジネス界の代表らとの夕食会に出席しました。

夕食会での演説で、トランプ大統領は「アメリカと日本は、貿易が互いに利益をもたらすものになるよう交渉を続けている。2国間の貿易はもっとフェアなものにできるはずだ」と述べた上で、「近いうちに貿易に関する何らかの発表ができることを期待している。今後数か月のうちに大きな発表ができればいい」と述べ貿易交渉での早期の進展に期待を示しました。

トランプ大統領は「日米はこれまでにないほど良い関係を築いているが、令和の時代、経済的な連携がさらに強固なものになるよう願っている」と述べました。

大統領は、夕食会に出席していたソフトバンクグループの孫正義社長やトヨタ自動車の豊田章男社長などとあい

さつを交わし、アメリカ経済への貢献に感謝するとともに、さらなる投資を呼びかけていました。

### トランプ氏が国賓来日＝日米同盟、令和も堅持－27日に首脳会談

時事通信 2019年05月25日 17時24分



来日したトランプ米大統領(右)とメラ

ニア夫人＝25日午後、羽田空港

トランプ米大統領が25日午後、羽田空港着の専用機で来日した。令和初の国賓として招いた安倍晋三首相はゴルフや大相撲観戦など異例の厚遇でもてなし、27日に改元後初の首脳会談に臨む。新時代も強固な日米同盟を堅持し、国際社会の平和と繁栄に貢献することをアピールする。

国賓招待は、首相が昨年9月に国連総会のために訪れた米ニューヨークでの日米首脳夕食会の際に打診した。今年5月即位の天皇陛下と初めて会う外国賓客になると説明し、トランプ氏も快諾した。トランプ氏は27日、皇居で天皇、皇后両陛下と会見し、宮中晩さん会に出席する。

首相はトランプ氏との個人的信頼関係を一層深め、北朝鮮による日本人拉致問題の進展や、6月に大阪で開く20カ国・地域(G20)首脳会議の成功につなげたい考え。閣僚レベルの協議が続いている日米貿易協定交渉は、早期妥結に向けた議論の加速を確認することとまとみられる。



来日し、大統領専用車の中から手を振

るトランプ米大統領＝25日午後、羽田空港

核問題で対立する米イラン、貿易摩擦が激化する米中の関係も、首脳会談の焦点となりそうだ。軍事的緊張が高まる米国とイランの衝突回避のため、首相は6月にイランを訪問する意向を伝え、トランプ氏の理解を得たい考え。米中摩擦に伴い、世界経済の減速懸念が強まる中、「自由貿易の旗手」を自負する首相の調整手腕が問われる。

日米首脳は26日に千葉県茂原市でゴルフを楽しんだ後、東京・両国国技館で大相撲夏場所の千秋楽を観戦。夜は夫人を交えた夕食会で親交を深める。日本側は大統領

の食の好みを入念に調べ、東京・六本木の炉端焼き店を選定した。

トランプ大統領の来日は2017年11月に続き2回目で、国賓としては初めて。米大統領の国賓来日は14年4月のオバマ氏以来で7人目。トランプ氏は28日まで滞在する。

## 日米「地球規模の協力と繁栄」 トランプ大統領の声明発表

2019/5/26 06:18 (JST)共同通信社

米ホワイトハウスは米東部時間25日、トランプ大統領が日米関係について「地球規模の協力と繁栄の共有といった新たな時代に向けた取り組みにより、日本とのパートナーシップを前進させている」とする声明を発表した。25日にトランプ氏が令和初の国賓として来日したのに合わせ、日米の結束を示した。

声明はトランプ氏と安倍晋三首相が「日米同盟を軸に、同盟とパートナーシップのネットワーク構築に取り組んでいる」と強調し「ルールに基づく海の秩序、エネルギーやデジタルネットワークの安全保障、核セキュリティ、自然災害からの復興」を共に推進していると指摘した。

(共同)

## トランプ氏来日、令和初の国賓 首相、日朝会談実現へ連携

2019/5/25 19:10 (JST)共同通信社



令和時代初の国賓として来日したトランプ米大統領。メラニア夫人(左)と共に大統領専用機で羽田空港に到着した=25日夕

トランプ米大統領が25日、令和時代初の国賓として来日した。安倍晋三首相は27日に首脳会談を行う。北朝鮮による日本人拉致問題の解決に向け、条件を付けずに金正恩朝鮮労働党委員長との会談実現を目指す意向を改めて伝え、緊密連携を確認する。28日までの滞在中、行動を共にして首脳間の信頼関係と日米同盟の強固さを内外にアピールしたい考えだ。

トランプ氏は25日夕、メラニア夫人と共に大統領専用機で羽田空港に到着した。その後、経済関係者との会合に臨んだ。26日は千葉県内のゴルフ場で首相とプレーした

後、大相撲を一緒に観戦する。

27日午前には天皇、皇后両陛下と皇居で会見。



令和時代初の国賓として来日したトランプ米大統領の車列=25日夕、東京都港区

## トランプ氏が羽田空港に到着 「世界中で私だけが賓客」

朝日新聞デジタル土佐茂生 2019年5月25日 17時15分



大統領専用機で来日したトランプ米大統領。後ろはメラニア夫人=2019年5月25日午後5時19分、羽田空港、長島一浩撮影



トランプ米大統領は25日午後、羽田空港に到着した。新天皇が即位後、初めて会見する国賓となる。安倍晋三首相はゴルフや大相撲観戦で歓待し、日米同盟が強固であることを内外にアピールする。

トランプ氏の来日は2017年11月のアジア歴訪で立ち寄って以来2度目。今回は日本のみ4日間の滞在となる。米国の大統領が国賓として来日するのは14年のオバマ前大統領以来。首脳会談は27日の予定。両首脳は

4月下旬にワシントンで会談し、6月下旬には大阪市で開かれる主要20カ国・地域首脳会議(G20サミット)でも会談する予定で、3カ月連続は異例だ。

トランプ氏によると、今回の訪日は、天皇が退位し、新たな天皇が即位することについて、安倍首相から米プロフットボールNFLの王者を決める「スーパーボウルの100倍もの大きな行事」と説明されて決断した。天皇、皇后両陛下とは27日に外国の要人として初めて会見する。

トランプ氏は出発前の24日、ホワイトハウスで記者団に対し、約200年ぶりの天皇の生前退位を念頭に「日本の天皇にとっても重大なことが起きている。200年以上で初めてのことだ。安倍首相は私に『あなたは名誉ある賓客だ』と言った。私だけが賓客だ。つまり、世界中の国々のなかで、この200年のうち最大の行事で、私が賓客なんだ」と語った。

両首脳は26日に千葉県内でゴルフをした後、東京・両国の国技館で大相撲夏場所千秋楽を観戦する。現職米大統領の大相撲観戦は初めてで、トランプ氏は優勝力士に「トランプ杯」を授与する。27日の首脳会談では、通商問題や北朝鮮の核・ミサイル開発問題を話し合うほか、進展していない拉致問題についても意見交換する見通しだ。さらに米国とイランの緊張が高まっていることを受けて、緊張緩和をめざして安倍首相がイラン訪問を調整していることについて、トランプ氏の意向を確認するとみられる。(土佐茂生)

## 首相、ツイッターで歓迎 トランプ氏来日「歴史的訪問」

2019/5/25 20:35 (JST)共同通信社

安倍晋三首相は25日、令和初の国賓として来日したトランプ米大統領夫妻を歓迎するメッセージをツイッターに投稿した。星条旗をイメージした東京スカイツリーの特別ライトアップの画像を載せ「スカイツリーもこの歴史的訪問を歓迎してくれています」と紹介。「妻と私は明日、ご夫妻とお会いするのを楽しみにしています!」と書き込んだ。

首相は26日にトランプ氏とゴルフをするほか、夫人同伴で大相撲観戦と夕食会を予定している。

## 安倍首相、強固な同盟のアピール狙う＝日米貿易交渉で軟化期待も

時事通信 2019年05月25日07時59分

安倍晋三首相は25日、令和初の国賓としてトランプ米大統領を迎え、28日まで礼を尽くしてもてなす。3泊4日の長期滞在を通じ、強固な日米同盟をアピールすることを狙う。異例の厚遇により、夏の参院選を前に、トランプ氏が難航する日米貿易協定交渉で強硬な態度に出ないよう軟化を誘う思惑も透ける。

米大統領が日本に4日間滞在するのは1992年のブッシュ元大統領以来。最近の外国賓客の接遇と比べると、今回の手厚さは群を抜いている。

26日は午前ゴルフ、午後大相撲観戦、非公式夕食会と盛りだくさん。ゴルフは青木功プロを交え、千葉県内のゴルフ場で通算5回目のラウンドをともにする。

首相が青木プロを呼んだのは、トランプ氏が2017年の来日時に「ミスター・アオキのパッティングは芸術だった」とたたえたのを踏まえての演出だという。

ゴルフの後には東京・両国国技館に移動。大相撲夏場所千秋楽でトランプ氏は米大統領として初めて土俵に上がり、特注の米大統領杯を幕内優勝力士に手渡す。夕食会は前回来日時の高級ステーキ店から趣向を変え、東京・六本木の高級居酒屋で日本的な炉端焼きを楽しんでもらう予定だ。

首相は4月にトランプ氏とワシントンで会談。大阪で20カ国・地域(G20)首脳会議が開かれる6月にも会うことにしており、今回は3カ月連続会談の「第2弾」との位置付けた。令和初の国賓には特別な重みがあり、「かつてない緊密な日米関係」(外務省幹部)を印象付ける好機と踏む。

とはいえ、こうした首相の演出が成功するかは見通せない。貿易交渉をめぐる、大統領選を来秋に控えるトランプ氏が対日圧力を強める兆しもあるからだ。

実際、トランプ氏は17日、日本などからの自動車輸入を「安全保障上の脅威」と断じる声明を発表している。首相としては強固な同盟アピールを前面に押し出し、日米の亀裂が浮き彫りになる展開は避けたいのが本音だ。「会談内容は二の次」。政府内からはこんな声も漏れる。

## トランプ氏の「虚栄心」満たす＝対日貿易交渉では溝も 時事通信 2019年05月25日07時59分

【ワシントン時事】トランプ米大統領が今回の訪日を決めた要因の一つは、令和改元後初の国賓として招かれた栄誉と用意された行事で、大掛かりなイベントを好む同氏の「虚栄心」(米メディア関係者)が十分に満たされた

ためとみられる。一方、対日貿易協定交渉では溝が深く、蜜月を演出できるかは不透明だ。

「安倍晋三首相は、世界で唯一（最初）の賓客として私を招いた。（天皇陛下の退位は）200年以上で最大のイベントだ」。トランプ氏は23日、ホワイトハウスでの会合でこう胸を張った。「すごいことだ。私は日本と相性がいい。安倍首相と馬が合う」と続けた。

トランプ氏は6月の20カ国・地域（G20）首脳会議で大阪を訪れる予定で、大統領の2カ月連続の訪日は極めて異例だ。欧州訪問では冷ややかな反応を受けることが多いトランプ氏にとって、日本で受ける「特別待遇」が訪日決断に影響したのは間違いない。

26日の大相撲観戦では、優勝力士に特注の「米大統領杯」を授与する。米メディア関係者からは「華やかで虚栄心が満たされることが好きなトランプ氏の性格を知り尽くしている」と、日本側の舞台設定に感心する声が出ている。

ただ、首脳会談が「かつてなく強固な同盟」（米政府高官）を演出しようとする思惑通りに進むかは予断を許さない。

トランプ氏は4月の安倍首相との会談で、日本の農産物関税撤廃を要求するなど攻勢に出た。欧州連合（EU）などと比べ対日輸出で不利な競争条件に立たされる米農家からは、対日交渉の早期妥結へ圧力がかかる。夏の参院選を控えた安倍首相としても、簡単に譲歩する環境にはないとみられ、両首脳のコアの考えの違いが浮き彫りになる恐れもある。

## 陛下との会見「楽しみ」＝米大統領

時事通信 2019年05月25日06時32分



24日、ワシントン近郊のアンドルー

ズ空軍基地で、大統領専用機に乗り込むトランプ米大統領夫妻（AFP時事）

【ワシントン時事】トランプ米大統領は24日、日本に向かう大統領専用機中で、ツイッターに「米国を代表して天皇陛下にお目にかかることを楽しみにしている」と投稿した。安倍晋三首相との首脳会談に関しては「友人である安倍首相と、貿易や軍事について話し合う」と表明した。

## 首相のおだて外交、トランプ氏に刺さらなくなった2年目

朝日新聞デジタル聞き手・沢村互 園田耕司 土佐茂生  
2019年5月25日11時30分



首脳会談で、トランプ米大統領（右）と握手する安倍晋三首相＝2018年4月、米フロリダ州パームビーチの「マール・ア・ラーゴ」、岩下毅撮影



トランプ米大統領が25日、国賓として来日する。首脳間の蜜月が突出する日米関係だが、ゴルフや相撲に晩餐（ばんさん）会。安倍外交は米国目線でどう見えるのか。アメリカの識者に聞いた。

安倍晋三首相はトランプ氏に「取り入る」という賢い決断をしました。いわゆる「世渡り戦術」です。日本人の間には「褒めそやし」や「こびを売る態度」をよしとしない向きも多いでしょう。でも、必然性は明確です。北朝鮮、韓国、中国、ロシア——。日本が抱える地政学的な課題が多いからです。

安倍氏は、日本の国益を守るために、ドナルド・トランプという人物とうまくやるのは必須と思いつめたのでしょう。トランプ氏は、側近から助言を得るタイプの指導者ではありません。徹底的に何かを事前準備するわけでも、書物を読むのでもない。だからトランプ政権の1年目では、彼が知らない部分を安倍氏が補っていたともいえます。アジアの歴史や政治、北朝鮮への対応、中国の見方など重要なテーマで安倍氏が理解を助けてくれたと思います。

もちろん私は、国務省や中央情報局（CIA）などが大統領のために準備する報告書を読んでほしいと願っています。しかし、彼がそうしないこともわかっています。であれば、アジアの問題について、中国の習近平（シーチンピン）国家主席よりも安倍氏のような民主国家のリーダーから知見を得た方がはるかにましでしょう。

しかし、トランプ政権の2年目から、それが機能しなくなりました。

私がよく聞くのは、安倍氏がト…  
残り：2965 文字／全文：3603 文字

## トランプ氏は「気にならず」 北朝鮮ミサイルでツイッター

2019/5/26 09:29 (JST)5/26 11:10 (JST)updated 共同通信社



米大使公邸で開かれた日本企業の経営者らとの会合であいさつするトランプ米大統領＝25日午後、東京都港区（代表撮影）

トランプ米大統領は26日、北朝鮮による今月上旬の短距離弾道ミサイル発射に関し「小さな武器をいくつか発射し、私の側近や他の人の気に障ったが、私は違う」とツイッターに書き込み、問題視しない姿勢を改めて強調した。今回の国賓来日で首脳間外交の皮切りとなる安倍晋三首相とのゴルフを前に投稿。北朝鮮の弾道ミサイル発射を巡る日米の温度差が改めて浮き彫りになった。

ボルトン大統領補佐官（国家安全保障問題担当）が25日、東京都内で記者団に北朝鮮の短距離弾道ミサイル発射は「国連安全保障理事会の制裁決議違反だ」と指摘したが、これを打ち消すような発言。

## トランプ氏「私を困らせていない」 北朝鮮ミサイルに朝日新聞デジタル土佐茂生 2019年5月26日11時31分



トランプ米大統領＝24日、ワシントン、ランナム裕子撮影

来日中のトランプ米大統領は26日、北朝鮮が今月上旬に日本海に向けて短距離弾道ミサイルを発射したことについて、「私を困らせていない」とツイッターに投稿した。ボルトン大統領補佐官（国家安全保障担当）は25日に都内で朝日新聞などと会見し、北朝鮮の弾道ミサイル発射は「国連安全保障理事会の制裁決議違反」と非難したが、トランプ氏は問題視しない考えを改めて強調した。

トランプ氏はツイッターの投稿で「北朝鮮は小さな武

器を何発か発射した。それは我が国民の一部や他の人々を困らせたが、私を困らせてはいない。私は金正恩（キムジョンウン）・朝鮮労働党委員長が私への約束を守ると確信している」と述べた。

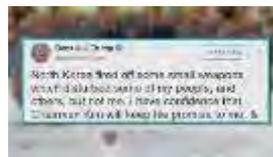
北朝鮮の非核化に向けた米朝の交渉は、2月にベトナム・ハノイで行われた2回目の首脳会談が決裂し、その後は進展が見られない。逆に、北朝鮮は今月上旬に複数の短距離弾道ミサイルを発射するなど、米国に対する挑発をエスカレートさせようとしている。

これに対し、トランプ氏は10日、米政治ニュースサイト「ポリティコ」のインタビューで、北朝鮮の短距離弾道ミサイル発射について「（自分と正恩氏の）信頼を壊すとは全然思わない」と断言するなど、正恩氏との良好な関係の維持に腐心している。

トランプ氏は27日に予定され…  
残り：484 文字／全文：1011 文字

## トランプ大統領 ツイッターに「キム委員長 約束守ると信じる」

NHK5月26日 10時29分



日本を訪れているアメリカのトランプ大統領は26日朝、ツイッターに「北朝鮮のキム・ジョンウン（金正恩）朝鮮労働党委員長が私への約束を守ると信じている」と投稿し、北朝鮮が今月、短距離弾道ミサイルを発射するなど揺さぶりをかけるなか、北朝鮮と対話する姿勢に変わりはないと強調しました。

トランプ大統領は26日朝、都内のホテルに滞在している時間帯に「北朝鮮がいくつかの小さな兵器を発射し、私の周りなどには困惑した人たちがいたが、私は違う」と書き込みました。

そのうえで「キム委員長が私への約束を守ると信じている」と述べました。

北朝鮮が今月、短距離弾道ミサイルを発射したことをめぐっては、25日、ホワイトハウスで安全保障政策を担当するボルトン大統領補佐官が国連安全保障理事会の決議に違反するという認識を示すなど、政権内から問題視する声があがっています。

トランプ大統領としては、ミサイル発射などで揺さぶり

をかけるキム委員長に対し、対話によって核開発問題を解決する姿勢に変わりはないことを強調し、歩み寄りを促した形です。

北朝鮮との核協議は、ハノイでの2回目の米朝首脳会談が物別れに終わって以降、行き詰まっていて、27日に行われる日米首脳会談でも重要議題の1つになる見通しです。

トランプ大統領はこのツイートをしたあと、安倍総理大臣とゴルフを楽しむために千葉県ゴルフ場へと移動しました。

### 米韓電話協議、韓国議員の内容暴露で物議 違法な漏洩か

朝日新聞デジタルソウル=武田肇 2019年5月26日19時03分



トランプ米大統領と電話協議する

韓国の文在寅大統領（2月19日、韓国大統領府提供）

韓国で、野党議員が国家機密である文在寅（ムンジェイン）大統領とトランプ米大統領の電話協議内容を暴露したとして議論が起きている。康京和（カンギョンファ）外相は25日、現役外交官の関与が疑われるとして、徹底調査と責任追及を表明。一方、議員側は「国民の知る権利のための正当な行為だ」と反発している。

きっかけは文政権と対決姿勢をとる最大野党、自由韓国党の姜孝祥議員が、今月7日にあった米韓首脳電話協議の内容を記者会見で暴露したこと。文氏がトランプ氏に対し、今月下旬に日本を国賓訪問する際に「少しでも韓国を訪れてほしい」と懇願したとの内容で、物乞いのような外交と批判した。

これに対し韓国外交省は、駐米韓国大使館の外交官が議員に協議内容を伝えた疑いがあるとして内部調査を始めた。韓国メディアによると、この外交官は議員の高校、大学の後輩。事実なら5年以下の懲役か100万円以下の罰金に問われる可能性があるという。与党は地検に議員の告発状を提出した。

対応の背景には、米国の信頼を損なうことになれば、北朝鮮政策などで緊密な情報共有ができなくなるとの懸念があるとみられる。議員が所属する自由韓国党は「政治活動を阻み、公務員の口を封じる違法調査だ」と猛反発して

いる。（ソウル=武田肇）

### 韓国メディア、「戦犯旗広報」と批判=外務省HPの説明文

時事通信 2019年05月25日20時32分



日本の外務省ホームページに

掲載された旭日旗の説明文（外務省ホームページより）

【ソウル時事】聯合ニュースなど韓国メディアは25日、日本の外務省がホームページに掲載した旭日旗に関する説明文について、『戦犯旗』を広報している」と批判的に報じた。

聯合は『国際社会においても広く受け入れられている』と事実とは異なる主張をしている」と報道。「旭日旗が帝国主義時代の日本軍が使用した『戦犯旗』だった事実には言及していない」と伝えた。

24日付で掲載された説明文は、旭日旗が日本国内で長い間広く使われており、「旭日の意匠を用いた自衛艦旗、連隊旗は国際社会に受け入れられている」と強調。類似のデザインが世界各地の旗で使用されていることにも触れている。

### 北朝鮮メディア「日本は朝鮮総連を弾圧している」と批判

NHK2019年5月26日14時28分



北朝鮮情勢

北朝鮮の国営メディアは、日本政府が、朝鮮総連=在日朝鮮人総連合会を弾圧しているとしたうえで、「日本は、わが国との対話についてあれこれ言うが、ことごとく行動が正反対だ」として、日朝首脳会談の実現を目指すとしている日本政府を批判しました。

日本政府は、朝鮮総連について、今月17日に閣議決定した答弁書で、「破壊活動防止法に基づく調査対象団体であり、将来、暴力主義的な破壊活動を行うおそれのあることを否定しえない」としています。

これについて、26日付けの朝鮮労働党の機関紙「労働新聞」は、日本についての論評の中で、「朝鮮総連を弾圧し、

抹殺しようとする悪辣（あくらつ）な心のあらわれだ」と反発したうえで、朝鮮総連について、「わが国の外交代表部の役割を担っていることは、日本の歴代政府も無視できない事実だ」としています。

そして、「最近、日本の当局は、ことあるごとにわが国との対話についてあれこれ言うが、ことばと行動が正反対だ。朝鮮総連に対する卑劣な弾圧はわが国に対する敵対行為であり政治的な挑発だ」として、日本政府を批判しました。

安倍総理大臣は、前提条件をつけずに日朝首脳会談の実現を目指す考えを示していますが、北朝鮮のメディアは、連日のように日本に対して過去の清算を求めるなど、日本を批判する論調を展開しています。

拉致問題でも日本政府を批判する論評

北朝鮮の国営メディアは拉致問題でも日本政府を強く批判する論評を伝えています。

朝鮮中央通信は、日本政府が北朝鮮に拉致された可能性が排除できないとしていわゆる特定失踪者の1人に認定していた男性が、先月、日本国内で見つかったことに関連して、26日、論評を出しています。

この中で、「拉致問題がいかにも荒唐無稽（むげい）なのかははっきりと示している。日本の反動勢力が『拉致問題の解決』という騒動に熱を上げている目的は、日本帝国主義が犯した過去の犯罪による責任から逃れ、わが国に対する敵視政策を正当化することにある」と主張しました。

そのうえで、「安倍一味こそ、いかさまと謀略を得意にしている。つぶれた拉致問題で汚れた目的を実現できると考えるのは妄想だ」として、安倍総理大臣を名指しして非難しました。

### 住民サービス維持が焦点＝大阪都構想案、議論本格化

時事通信 2019年05月26日06時53分

「大阪都構想」の是非を問う2度目の住民投票の前提として、まずは具体的な制度案を盛り込んだ協定書を完成させる必要がある。6月にも再開する法定協議会で議論が本格化するが、都構想により住民サービスが低下するとの懸念を払拭（ふっしょく）できるかがポイントとなる。

都構想では大阪市を廃止し、特別区に再編。4区とする案が軸になる見通し。広域的なまちづくりや成長戦略などは府が一元的に担い、小中学校や子育て支援といった住民に身近な分野は特別区が受け持つ。

公明党が都構想に反対してきた理由として、住民サー

ビスの低下を挙げていた。このため大阪維新の会との協定書づくりに入る条件整備のため、バス・電車の敬老パスなどの独自施策の存続を認めさせた。

しかし、その他の具体論に踏み込むと先行きは見通せない。財政面では、大阪市税収の6割以上を占める固定資産税や法人市民税などを府に移譲。府と市の素案では、府が特別区に財政格差が生じないよう配分し、一部は府の広域的な事業に充てる仕組みを想定していた。かつては公明から「大阪市民、特別区民の財源が大阪全体の事務に使われる」といった批判があっただけに、特別区が住民サービスを維持できる財源を確保できるかがカギとなる。

また、大阪市職員は特別区や府に振り分けられる見込みだが、技術系職員や税務・福祉などの専門的な職員を含め、特別区が住民サービスを維持するのに必要な職員を配置できるかも課題だ。

維新は市の委託調査に基づき、都構想実現による歳出削減額が「10年間で最大約1.1兆円」と主張してきた。ただ、府の支出増加分や移行コストが反映されていないとの指摘も根強い。府と市の「二重行政」解消による無駄の排除とサービス維持の両方を追い求めながら、浮いた財源を大阪の成長に投資できるかが問われる。

### 公明、衆院選を意識＝ダブル選対立から一転一大阪都構想

時事通信 2019年05月26日06時58分



「大阪都構想」で記者会見する大阪維

新の会の松井一郎代表（左から2人目）と吉村洋文政調会長（左端）、公明党大阪府本部の佐藤茂樹代表（右から2人目）ら＝25日夜、大阪市北区

公明党大阪府本部が4月の知事・市長ダブル選で対立した地域政党「大阪維新の会」に歩み寄り、「大阪都構想」実現に協力する姿勢を示したのは、衆参同日選があるとの臆測が消えない中、これ以上の対立は得策ではないと判断したためだ。最初の会談を行ってから約1週間でのスピード決着。背景には、公明現職がいる関西の衆院6小選挙区で、維新が対立候補を擁立するとけん制したことがある。

「維新対反維新」の構図となったダブル選は維新が2勝。同時に行われた府議選で維新が過半数を獲得し、市議選でも過半数にあと2議席に迫る勢いを見せた。

公明現職がいる小選挙区の多くでは、事実上野党候補との一騎打ちの構図になると想定されていた。しかし維新が対立候補を立てた場合、公明関係者は「いずれも厳しい選挙になる」と分析。「衆参同日選もうわさされる中、早めに結論を出した。苦肉の策で賛成するしかなかった」と打ち明ける。

公明との合意を受けて、維新の松井一郎代表は衆院選への対応に関し「合意できたから、信頼関係が高まっていけば、おのずと答えは出てくる」と述べ、対抗馬を立てない考えを示唆。歩み寄った公明への配慮をにじませた。

公明にとっては対立を回避できた一方で、都構想反対を掲げたダブル選から1カ月余りの方針転換となるだけに、党内の理解を得るのは容易ではない。ある公明府議は「維新の要求に全て賛成することとなり、支援者から反発が相当出ている。どう説明すればいいのか分からない」と肩を落とす。

ダブル選で公明と共に反維新で臨んだ自民党府連も一枚岩ではない。渡嘉敷奈緒美府連会長は、維新との対立を避け、都構想の是非を問う住民投票実施に賛成する考えを表明。25日の記者会見でも「民意を受け取れる政党に生まれ変わらないといけない」と強調したが、市議団は従来通り反対を貫いたままだ。

## 維新、公明が大阪都構想合意＝来秋にも住民投票

時事通信 2019年05月25日 21時18分



「大阪都構想」で記者会見し、握手する大阪維新の会の松井一郎代表（左から2人目）と公明党大阪府本部の佐藤茂樹代表＝25日夜、大阪市北区

大阪市を廃止し、東京のように特別区に再編する「大阪都構想」をめぐる、公明党大阪府本部は25日、地域政党「大阪維新の会」の求めに応じ、賛成の立場で実現に協力することで合意した。公明と維新は来年6月をめどに制度案を策定することでも一致。都構想の是非を問う住民投票は早ければ来秋にも行われる見通しだ。

維新と公明は同日、大阪市内のホテルで会談。維新から松井一郎代表（大阪市長）と吉村洋文政調会長（府知事）、公明から佐藤茂樹府本部代表らが出席した。

会談後の共同記者会見で、維新の松井氏は「建設的な議論をした。最終的には住民に判断してほしい」と強調。公明の佐藤氏は「良い制度案を維新と作り上げたい」と述べ

た。

公明はこれまで一貫して反対してきたが、都構想を争点とした4月の府知事・市長ダブル選で維新が大勝したことを受けて、住民投票の実施に協力することを表明。維新はさらに都構想そのものへの賛同も求め、公明は住民サービスが低下しないことなどを条件に受け入れた。

## 都構想合意、維新・公明表明 制度案作成、来秋住民投票も

2019/5/25 20:52 (JST)共同通信社



「大阪都構想」を巡る協議を終え、記者会見する（左から）大阪維新の会政調会長の吉村洋文府知事、同代表の松井一郎大阪市長、公明党大阪府本部代表の佐藤茂樹衆院議員＝25日午後、大阪市

大阪維新の会代表の松井一郎大阪市長と公明党大阪府本部代表の佐藤茂樹衆院議員は25日、市を廃止し特別区を設置する「大阪都構想」を巡り市内で協議し、今後1年をめどに制度案（協定書）を作成し、速やかに住民投票を実施することで合意した。終了後の共同記者会見で佐藤氏は「賛成の立場から議論させていただきたい」と表明、松井氏は住民投票の来年秋の実施を「一つの可能性だ」と指摘した。

佐藤氏は、公明党側から特別区設置のコストを最小限に抑えることなど4項目を要望、大阪維新から全て合意を得たと明らかにし「これから1年間前向きに議論し、良い協定書を作りたい」と強調した。

## 大阪都構想、公明が党内手続き完了 維新と最終合意へ

朝日新聞デジタル半田尚子、坂本純也 2019年5月25日 11時59分

公明党大阪府本部は25日、幹部会を開き、大阪都構想の実現に向けて大阪維新の会と協力する方向性を了承、その後の緊急の議員総会で報告した。党内調整を終えたことで、25日夜に維公幹部で3回目の協議に臨み、最終合意した上で、共同記者会見する。

公明はこれまで、維新と住民投票の実施時期をめぐって対立してきたが、大阪府知事・大阪市長のダブル選や衆院大阪12区補欠選挙で推薦した候補が維新候補に敗北

したことで方針を転換。「民意を重く受け止める」(佐藤茂樹・府本部代表)として、住民投票の実施容認を表明した。

前回23日の維公協議では都構想実現に向けて協力することを確認。維新主導で作った都構想案について、公明側は住民サービスの低下の可能性や特別区移行に伴うコストに懸念があると伝えた。この日は維公協議を受け、府下の議員が出席する議員総会が開かれた。総会后、公明党大阪府本部幹事長の林啓二府議は記者団に「これまでの協議を報告した」と話し、幹部会で一任されたことを明らかにした。(半田尚子、坂本純也)

## 「大阪市をなくす」市民の抵抗感がカギ 都構想再投票へ

朝日新聞デジタル新田哲史、檜崎貴司、半田尚子 2019年5月25日23時39分



会見の最後に握手する松井一郎・

大阪維新の会代表(左から2人目)と公明党大阪府本部の佐藤茂樹代表(同3人目) = 25日午後9時1分、大阪府北区、矢木隆晴撮影



大阪都構想の是非を問う住民投票が、再び実施されることになった。大阪維新の会と公明党大阪府本部が次期衆院選をにらみつつ、急ぎ足で「政治決着」した。実施時期は、僅差(きんさ)で否決された最初の住民投票から5

年後の来年秋から冬。今回もまた、大きな制度改編を「民意」に問うことになる。

維新、繰り返したくない「トラウマ」

25日午後7時半、大阪市内の高級ホテル。維新と公明の3度目の協議終了後、双方の幹部11人がずらりと並んで記者会見を開いた。

「公明党と建設的な議論をし、1年をめどに(都構想案を)まとめ、最終的に住民に判断をいただきたい。維新代表の松井一郎・大阪市長が笑顔で語ると、公明府本部代表の佐藤茂樹・衆院議員も「(都構想に)賛成の立場から前向きな議論をしたい」と応じた。約1時間半にわたる会見の最後、松井、佐藤両氏は両手で握手。2015年5月以来、2度目となる都構想の住民投票の実施が確実にあった瞬間だった。

都構想は大阪市を廃止して東京23区のような特別区に再編する制度改革。住民投票の実施には大阪府・市両議会の議決が必要だが、維新は市議会で過半数に足りず、公明の協力が不可欠だった。今回の最終合意で両議会の過半数が確保され、議決が可能になった。

来年秋から冬にかけて実施される見通しだが、都構想案づくりを主導する維新にとって今後もっとも気をつかうことになるのが、「民意」だ。大阪市をなくすという大規模な制度改編だけに、住民投票では有権者となる大阪市民の「抵抗感」の強さがカギを握るからだ。

維新幹部らには、前回の住民投票で敗れた「トラウマ」がある。再び繰り返されないためには、どのタイミングが最善か——。松井氏や維新政調会長の吉村洋文府知事らは国政の動きをにらみつつ、慎重に検討を重ねてきた。

当初、投票率が高い方が有利と…

残り：2556文字/全文：3314文字

## 大阪維新と公明、都構想の住民投票で正式合意

読売新聞 2019/05/25 21:42



会談後に共同記者会見する

(左から)大阪維新の会の吉村洋文政調会長、松井一郎代表、公明党大阪府本部の佐藤茂樹代表(25日午後7時37分、大阪府北区で) = 原田拓未撮影

地域政党・大阪維新の会と公明党大阪府本部は25日、

大阪市を廃止して特別区に再編する大阪都構想の是非を問う住民投票を来年秋にも実施することで正式合意した。実施されれば2015年5月以来2度目となる。

維新の松井一郎代表（大阪市長）と公明府本部の佐藤茂樹代表（衆院議員）らが25日に会談して合意した。公明は都構想到賛成の立場で制度案の議論に参加することになる。会談後の共同記者会見で、松井氏は「維新と公明で東京都以上の制度としたい」と述べた。佐藤氏は「住民の判断に資するいい制度案にしたい」と語った。

公明は都構想について一貫して反対してきたが、今年4月の大阪府知事・大阪市長のダブル選や統一地方選での維新躍進を受け、「民意が示された」として方針を転換した。維新側も、今夏の参院選と同日選も取りざたされる次期衆院選で、公明現職がいる関西の衆院6選挙区に対立候補を出すことを示唆し、公明に方針転換を迫っていた。松井氏は衆院選の対応について、「（公明と）さらに信頼関係が深まれば、おのずと答えは出る」と述べた。

### 維新と公明、大阪都構想で正式合意 公明「賛成の立場から議論」

毎日新聞 2019年5月25日 20時48分(最終更新 5月25日 22時42分)



記者会見の最後に握手する大阪維新の会の松井一郎代表（中央）と公明党大阪府本部の佐藤茂樹代表。左は吉村洋文政調会長＝大阪市北区で2019年5月25日午後9時、幾島健太郎撮影

大阪都構想を巡る争点	
大阪維新の会など賛成派の主張	分科や自派などのこれまでの主張
20年程度までに、2期行財政を一掃し、財政健全化を目指す。実現できるとする	経済の成長は企業誘出などが鍵。ハイテク産業などで独自に発展
選挙の争点で、区選区ごとのサービス向上を掲げられ、企業誘致、教育、福祉に集中	都市計画などの権限はなくなり、専門的権限も削減。財政サービスは低下する
10年間で最大100億円削減を目指す。2015年以降は17年間で約400億円削減。17年以降は約800億円の削減を目指す	財政の健全化は、国や都道府県との協力を必要とする。削減も減税も必要で、削減は最大で2000億円以上は必要
経費削減は、市民負担を減らすこと。削減は二重負担を減らす	権限のより高い特別区、一部事務組合の設置も検討される
4特別区で人口約300万人、議席数は10議席。1区は約75万人、議席数は2議席。2区は約75万人、議席数は2議席。3区は約75万人、議席数は2議席。4区は約75万人、議席数は2議席	毎自治体ごと10万人から自治体数に増える。2区は約75万人、議席数は2議席。3区は約75万人、議席数は2議席。4区は約75万人、議席数は2議席

大阪都構想を巡る争点

大阪維新の会が掲げる大阪市を廃止・分割する「大阪都構想」について、公明党大阪府本部は25日、賛成の立場

で議論に臨むことで維新と正式合意した。1年をめどに制度案をまとめ、早ければ来年秋にも住民投票が実施される見通し。両者は市内のホテルで合同記者会見を開催。公明はこれまでの反対姿勢を転換し、「賛成の立場から前向きな議論をしたい」と佐藤茂樹・府本部代表が明言した。児童相談所の各特別区設置など公明が賛成の条件として提示した4項目についても合意したという。

2015年5月以来、大阪市民を対象にした2回目の住民投票実施は確実。前回は約70万票対約69万票で、反対が賛成を上回った。次回で賛成多数になれば、25年大阪・関西万博の前にも大阪の行政機構が一変する。

維新が大阪府知事・大阪市長のダブル選を含む4月の統一地方選で大勝したことを受け、次期衆院選での対立を避けたい公明が維新との融和路線を選択した。

会見で佐藤氏は「統一地方選で都構想を進めてほしいという当初の予想を上回る民意を感じた」と方針転換の理由を説明。ただ、賛成の条件として（1）70歳以上の市民が地下鉄を1回50円で利用できる敬老パスの維持など住民サービスを低下させない仕組み（2）特別区再編コストの抑制（3）窓口サービスを低下させない（4）各特別区への児童相談所設置を提示し、維新も受け入れたという。

松井一郎・維新代表は「公明と激しい戦いを展開したが選挙は終わった。政治家は選挙後の民意に沿った形で行政運営するのが責務だ」と述べ、「法定協議会で1年をめどに協定書（制度案）を作り上げ、速やかに可決して住民投票を実施することで合意した」とした。

会談は今日19日以降、この日が3回目だった。双方から府議、市議団幹部ら計11人が参加し、約30分の会談後、松井氏や佐藤氏ら全員が並んで会見した。

維新は、都構想の制度設計にあたる協定書を法定協で来年夏ごろまでに作成し、総務省が法令上の不備がないか審査する。その後、府・市両議会で可決されれば、住民投票が行われる。府議会（定数88）で維新は51議席を持つが、市議会（同83）は40議席で過半数に届かなかった。公明が賛成すれば可決される。

大阪都構想は10年4月に創設された大阪維新の看板政策。二重行政を無くするのが最大の狙いで、インフラ整備や都市計画などの広域行政は府に一元化し、教育や福祉などの市民サービスは東京23区のような特別区が担う制度で12年の大都市地域特別区設置法の成立で可能になった。

15年の住民投票否決後も維新は都構想の看板を下ろさず、17年4月には公明と住民投票の実施を水面下で約束した合意文書を作成していた。だが昨年末以降、住民投票の実施時期などを巡って両者が決裂。維新が「信を問う」として知事と市長が入れ替わるダブル選に打って出て大勝した。【矢追健介、芝村侑美】

大阪維新の会と公明党大阪府本部の合意内容

- ・公明は都構想に賛成の立場で法定協議会に参加する
- ・6月にも再開する法定協で1年をめどに協定書（制度案）をまとめる
- ・協定書を府・市両議会で速やかに可決し住民投票を実施する
- ・敬老パスの維持など住民サービスが低下しない仕組みを作る
- ・再編コストを最小限に抑える
- ・現行の区役所の窓口サービスを低下させない
- ・各特別区に児童相談所を設置する

### 維新と公明、大阪都構想で合意へ 来秋ごろ住民投票実施か

毎日新聞 2019年5月25日 19時20分(最終更新 5月25日 20時50分)

大阪維新の会と公明党大阪府本部は25日、大阪市を廃止・分割する「大阪都構想」について、大阪市内で協議を始めた。都構想の是非を問う住民投票を来年秋ごろにも実施することで合意する見通し。協議終了後、両者は合同記者会見を開く予定。公明はこれまでの反対姿勢を転換し、来月にも再開が予想される制度案を協議する法定協議会に、都構想推進の立場で臨むことを表明するとみられる。

2015年5月以来、大阪市民を対象にした2回目の住民投票実施は確実。前回は約70万票対約69万票で、反対が賛成を上回った。次回住民投票で賛成多数になれば、25年大阪・関西万博の前にも大阪の行政機構が一変する。

維新が大阪府知事・大阪市長のダブル選を含む4月の統一地方選で大勝したことを受け、次期衆院選での対立を避けたい公明が維新との融和路線を選択。会談は今年19日以降、この日が3回目だった。【矢追健介、芝村侑美】

「大阪都構想」公明が賛成で合意 1年後に協定書取りまとめへ

NHK2019年5月25日 21時04分



いわゆる「大阪都構想」をめぐる、大阪維新の会と、公明党大阪府本部は公明党が賛成の立場で議論していくことや、都構想の設計図となる協定書をおよそ1年後に取りまとめることで合意しました。

いわゆる「大阪都構想」の是非を問う住民投票の実施を、公明党大阪府本部が容認する方針を決めたことを受け、大阪維新の会の松井代表と、公明党大阪府本部の佐藤代表は25日夜、大阪市内で会談しました。

両氏は、このあと記者会見し、公明党が都構想に賛成の立場で今後議論していくことや、都構想の設計図となる協定書をおよそ1年後に取りまとめることで合意したと発表しました。

両党は、協定書の取りまとめに向けた協議を早期に再開したうえで、来年秋にも住民投票を行う方向で調整を進めることにしています。

松井代表は「公明党とは建設的な議論をして、1年をめどに協定書をまとめたうえで、最終的には住民に判断してもらいたい」と述べました。

また、佐藤代表は「住民に判断をいただくに資する協定書を、維新の会としっかり作っていきたい」と述べました。

### 新人3氏の争い＝政治資金問題で前職が辞職＝堺市長選 時事通信 2019年05月26日 17時21分



堺市長選の投票日を知らせる懸垂幕＝26日午前、堺市役所

政治資金収支報告書の記載漏れ問題で前市長が辞職したのに伴う堺市長選が26日告示され、一部の自民党市議らが支援する無所属で元堺市議の野村友昭氏（45）、地域政党「大阪維新の会」公認で元大阪府議の永藤英機氏（42）、政治団体代表で前東京都葛飾区議の立花孝志氏（51）の新人3人が立候補を届け出た。投開票は6月9日。

前市長の竹山修身氏（68）をめぐる、関係団体の政治

資金収支報告書に総額約2億3000万円の記載漏れがあったことが発覚。竹山氏は責任を取り先月辞職した。市長選では、「政治とカネ」問題への対応や、維新が掲げる「大阪都構想」への参加の是非などが争点になりそうだ。

野村氏は都構想への反対を主張するとともに、経済・防災対策を意識したまちづくりや教育予算の充実による学力底上げを訴える。永藤氏は都構想を推進する大阪市や府との広域連携による堺市政の立て直しを掲げる。立花氏はNHKの集金を規制する条例制定などを主張する。

### 堺市長選告示、新顔3人立候補 「政治とカネ」など争点 朝日新聞デジタル加戸靖史 2019年5月26日10時15分

政治資金問題で前市長が辞職したことに伴う大阪府堺市長選が26日告示された。無所属で元堺市議の野村友昭氏（45）、地域政党「大阪維新の会」公認で元大阪府議の永藤英機氏（42）、政治団体「NHKから国民を守る党」代表で元東京都葛飾区議の立花孝志氏（51）の新顔3人が立候補を届け出た。6月9日に投開票される。

過去2回の市長選と同様、大阪維新と反維新勢力の事実上の一騎打ちとなる公算が大きい。

過去2回の市長選で前市長の竹山修身氏に連敗した大阪維新は、4月の竹山氏の辞職を受け、前回も立候補した永藤氏を擁立。「鬼門」での勝利を目指す。一方、反維新側は、自民党を離党した野村氏を超党派の国会議員や市議が支え、共産党も事実上、自主支援する。

「政治とカネ」の問題や、維新が掲げる大阪都構想めぐり、激しい論戦が予想される。（加戸靖史）

### 堺市長選告示 新人3人が届け出 投開票は6月9日 毎日新聞 2019年5月26日17時52分(最終更新 5月26日18時30分)

前市長が政治資金問題で辞職したことに伴う堺市長選は26日告示され、無所属新人で元堺市議の野村友昭氏（45）、大阪維新の会新人で元大阪府議の永藤英機氏（42）、政治団体「NHKから国民を守る党」代表で新人の立花孝志氏（51）の3人が立候補を届け出た。大阪府を廃止・再編する大阪都構想の賛否を問う住民投票が来秋にも実施される見通しになり、将来的に堺市を含むことの是非も問われそうだ。投開票は6月9日。

住民投票容認を表明した自民党大阪府連会長の方針と異なり、都構想反対を掲げる野村氏は離党し、堺市議らの

支援を受ける。第一声で「堺は政令市として発展するという思いで立候補を決めた。共に堺を守ろう」と訴えた。

永藤氏は前回2017年の堺市長選で敗れ政治家引退を公言していたが、前市長の辞職を受け「市民の信頼を取り戻す」と再出馬を決めた。第一声では都構想には触れず、「府や大阪市と連携して大阪全体の成長を考える」と強調した。

立花氏は第一声で「堺市が払っているNHKの受信料支払いをやめる」と主張した。

竹山修身前市長は、政治資金収支報告書に総額約2億3000万円の不記載が発覚したことの責任を取って先月30日付で辞職。ずさんな資金管理について十分に説明できておらず、「政治とカネ」に対する各候補者の訴えにも注目が集まる。【高田房二郎、松浦吉剛、鶴見泰寿】

### 被爆体験継承へ募金開始 証言集めたセンター設立目指す

2019/5/25 19:29 (JST)共同通信社



「ノーモア・ヒバクシャ記憶遺産を継承

する会」の総会であいさつする岩佐幹三代表理事＝25日午後、東京都千代田区

作家の大江健三郎さんらが発起人となった認定NPO法人「ノーモア・ヒバクシャ記憶遺産を継承する会」が25日、東京都内で総会を開き、被爆体験の証言などを集める「継承センター」設立に向け、募金活動を始めたと報告した。昨年12月から今年3月末までに約460万円が寄せられたといい、目標の6億円に向けて、今後もインターネットなどで呼び掛けを続ける。

被爆者の高齢化が進む中、体験を継承しようと、日本原水爆被害者団体協議会（被団協）とも協力。センターには被爆者運動史や核兵器に関する資料を収める予定で、電子化してネット上での公開も目指す。

### 原爆の記憶、埋もれさせない 豪雨被災の慰霊碑を高台へ

朝日新聞デジタル宮崎園子 2019年5月26日10時00分



昨年7月の西日本豪雨で裏山が崩れ、原爆慰霊碑も土砂に埋もれた＝2018年7月27日、広島県坂町、上田幸一撮影



広島原爆の日に行う慰霊祭の前に、原爆慰霊碑の建立に関わった住民が重機を使って土砂を撤去した＝2018年8月2日、広島県坂町、上田潤撮影



西日本豪雨で大きな被害を受けた広島県坂町（さかちよう）小屋浦地区。その山すそにある原爆慰霊碑が高台に移されることになり、月内にも工事が始まる。原爆投下直後に搬送され、亡くなった被爆者が埋葬された場所だが、豪雨で裏山が崩れたためだ。「安全な場所で守ってきたい」。住民たちは、こう願っている。

JR呉線の線路脇の山すそに、93人の名前を刻んだ高さ2・3メートルほどの原爆慰霊碑が立つ。土砂崩れに備え、今も大きな土嚢（どのう）が周囲に山積みだ。13日、ここで最後となる供養祭が開かれ、約30人が集まった。

爆心地から10キロ以上離れた小屋浦地区には原爆投下後、軍の臨時救護所ができ、広島市内から負傷者たちが次々と船で搬送された。息絶えた人々は埋葬され、地元住民たちは木の墓標を建てた。広島原爆戦災誌によると、1952年に現場から、約150体の遺骨が発掘されたという。

供養祭に参列した広島市安佐北区の阿部愛子さん（88）は昨年、地元紙の報道で慰霊碑の存在を知った。父の

山根作市さんは広島市の中心部で被爆し、小屋浦に運ばれたが1カ月足らずで亡くなった。42歳。碑には「作一」と刻まれているが父と確信した。「これまで大切にしてもらって感無量です」と、ハンカチで目頭を押さえた。

地域で守られてきた原爆犠牲者の慰霊碑は、広島市中心部だけでなく各地にある。小屋浦地区の被爆者らが守り、法要を続けてきた木の墓標を「半永久的な墓碑」とするため、87年に慰霊碑が建立された。しかし年々維持管理は困難に。被爆者の高齢化も進み、「坂町原爆被害者の会」は昨年5月、解散を決めた。

小屋浦地区を豪雨が襲ったのはそんな時だ。地区では関連死を含めて16人が犠牲になり、1人が行方不明に。慰霊碑は、崩れた裏山の土砂に覆われた。

「このままでは原爆の記憶も埋もれてしまう。なんとか慰霊碑を守りたい」。母親の胎内で被爆した西谷敏樹さん（73）は、最も若い被爆者として次世代に語り継ぐ責任を感じた。

碑の建立に尽力した地元業者が…

残り：597文字／全文：1434文字

### 臨界前核実験で米に抗議文 長崎、知事と議長

2019/5/26 16:32 (JST)共同通信社

長崎県と同県議会は26日、米核研究機関が2月に臨界前核実験を実施したことに対し、それぞれ中村法道知事と瀬川光之議長の名で「極めて遺憾」などと抗議する文書を在日米国大使館に郵送した。いずれもハガティ大使宛て。

両氏は抗議文で「原爆を体験した長崎県民は、一日も早い核兵器の廃絶を願っている」と強調。米国が核の維持や開発を目的とした全ての核実験を中止し、「核なき世界」の実現に向けた取り組みを強化するよう要請した。

同機関は2月13日に実験を行った。貯蔵核弾頭の安全性向上が目的だったとしている。

### 広島・長崎知事、トランプ氏らに抗議文 未臨界核実験で

朝日新聞デジタル東郷隆 横山輝 2019年5月26日17時34分

米国が今年2月に未臨界核実験を行ったと、米ローレンス・リバモア国立研究所が発表した。広島県の湯崎英彦知事は26日、来日中のトランプ米大統領に宛てて抗議文を送り、被爆の惨禍を理解してもらうため、広島への訪

間を求めた。

抗議文で、湯崎知事は今回の核実験について「核兵器廃絶を強く願う広島県民の願いを踏みにじるもので、誠に遺憾」と批判。そのうえで「核兵器による徹底した破壊の現実を深く理解していただくため、広島を訪問していただくことを強く求めます。核兵器の使用がもたらすのは悲惨な『現実』であり、被爆者の苦悩は今なお続いていることを理解していただけるはずです」とした。(東郷隆)

長崎県の中村法道知事と瀬川光之・県議会議長は26日、ウィリアム・ハガティ駐日米大使に抗議文書を送った。文書では、「これまでも核実験を行わないよう求めてきたが、繰り返されたことは極めて遺憾」と批判し、「長崎県民は一日も早い核廃絶を願っている」と訴えた。

長崎原爆被災者協議会の田中重光会長(78)も取材に対し、「国際社会の流れに逆行している」として、「日本政府も実験をするなど米国に伝えてほしい」と批判。米国のトランプ大統領が来日していることにも触れ、「被爆者としては一番嫌なおみやげ」と憤った。(横山輝)

## 米が爆発伴わない核実験 今年2月、トランプ政権2回目

朝日新聞デジタルワシントン=香取啓介 2019年5月25日 23時52分

米ローレンス・リバモア国立研究所(カリフォルニア州)は24日、西部ネバダ州の実験場で核爆発を伴わない未臨界核実験を今年2月に行ったと発表した。米国の未臨界核実験は2017年12月以来で通算29回目。トランプ政権では2回目となる。

実験は「エディザ」と名付けられ、ネバダ州の砂漠の地下深くで2月13日に行われた。貯蔵された核弾頭の安全性を高めるために、通常火薬でプルトニウムに衝撃を与えデータを採取。スーパーコンピューターによるシミュレーションと比較することで、精度を高めるとしている。

トランプ政権は18年2月の中期的な核戦略の指針「核戦略見直し」で、ロシアや中国に対抗するために小型核兵器の開発など「使いやすい核」の保有を打ち出している。(ワシントン=香取啓介)

## 米が臨界前核実験 2月にネバダ州で実施

2019/5/25 11:25 (JST)共同通信社

【ワシントン共同】米核研究機関のローレンス・リバモ

ア国立研究所(カリフォルニア州)は24日、プルトニウムを用い、核爆発を伴わない臨界前核実験を2月に西部ネバダ州の施設で実施したと発表した。トランプ政権下では2017年12月にも同様の実験が行われたことが確認されている。

貯蔵された核弾頭の安全性を向上させるための実験。トランプ政権は18年2月、核兵器を「使える兵器」として役割拡大を目指す方針を表明している。核保有国と非核保有国の対立が深まる中、核兵器分野の研究を進める米政権の姿勢が鮮明となった。

## 米 2月に臨界前核実験を実施 トランプ政権で2回目

NHK5月25日 14時55分



アメリカがことし2月に核爆発を伴わない臨界前核実験を西部ネバダ州で行っていたことが分かりました。アメリカが臨界前核実験を行うのはおととしの12月以来で、トランプ政権では2回目です。

アメリカ・エネルギー省が所管するローレンス・リバモア国立研究所は24日、西部ネバダ州の核実験場でことし2月13日に臨界前核実験を行ったことを明らかにしました。

「エディザ」と名付けられた今回の実験では、プルトニウムを反応させるために高性能爆薬を使用し、核分裂の際のデータを測定したということで、研究所では、アメリカが保有する核弾頭の安全性の向上につながったと評価しています。

アメリカが臨界前核実験を行うのはおととしの12月以来29回目で、トランプ政権では2回目です。

トランプ政権は、去年2月、新たな核戦略を発表し、ロシアや中国に対抗するため、実験などを通じて核戦力の近代化を進めるとともに、「低出力核」と呼ばれる威力を抑えた核兵器の増強などを進めています。

今回の実験はことし2月の2回目の米朝首脳会談の直前に行われていて、トランプ政権として、北朝鮮に非核化を迫る一方、みずからは臨界前核実験を通じて核兵器の性能向上を進めていた形で、反核団体などからは強い反発が予想されます。

「低出力核」増強進めるアメリカ

アメリカのトランプ政権は去年2月、中長期の新たな核戦略を示した「核態勢の見直し」を発表し、核なき世界を目指すとしたオバマ前政権からの方針転換を打ち出しました。

新たな戦略では、核戦力を増強するロシアや中国に対抗するため、臨界前核実験などを通じてアメリカの核戦力の近代化を進めるとともに、限定的な核攻撃も辞さない姿勢を示すロシアへの抑止力として、「低出力核」と呼ばれる威力を抑えた核兵器の増強が進められています。

こうした方針を受けて、エネルギー省の傘下にあるNNSA＝核安全保障局は、ことし2月、SLBM＝潜水艦発射弾道ミサイルに搭載する低出力核弾頭の製造を開始したことを明らかにしました。

NNSAでは、ことし10月までに新たな核弾頭をアメリカ海軍に引き渡す見通しで、「低出力核弾頭は、脅威が高まる中でそれに合わせた抑止力を提供できる」としています。

#### 核兵器関連予算を拡充

トランプ政権は、西部ネバダ州をはじめとするアメリカの核関連施設の半数以上が建設から40年以上経過し、老朽化が進んでいるとして、核戦力の近代化を目指し、関連予算の拡充も進めています。

こうした方針を受けて、ことし3月にトランプ政権が議会に提出した来年度の予算教書では、老朽化した施設の近代化や新しい核弾頭の開発や維持など、核兵器に関連する予算は124億ドル（日本円にして1兆3500億円余り）と、前の年度と比べて11%余り増えています。

#### 日本被団協「許し難い行為」

アメリカが「臨界前核実験」を行っていたことについて、長崎の被爆者で日本被団協＝日本原水爆被害者団体協議会の木戸季市事務局長は「許し難い行為で、トランプ大統領は何をしてかすのか分からない。唯一の戦争被爆国の日本を訪れるときに発表したことは何か意図を感じるし、礼を失っている」と述べました。

そのうえで、「原爆は人間の歴史を終わりにしかねないもので、絶対に人間とは相いれない存在だ。核兵器で脅すことはもうやめて、核兵器を廃棄するよう求めたい」と話していました。

#### 米ネバダ州、核実験で放射能汚染 部品に亀裂、外部影響なし

2019/5/25 16:27 (JST)共同通信社



NNSAが動画サイト「ユーチューブ」に投稿した、臨界前核実験が行われた米西部ネバダ州の核施設（撮影日不明）

米核研究機関が西部ネバダ州の地下施設で2月に実施した臨界前核実験後、実験に用いた核物質封じ込め用容器の付近で少量のプルトニウムによる汚染が確認されたことが25日、米大統領とエネルギー長官への助言機関「防衛核施設安全委員会」の報告書やエネルギー省の核安全保障局(NNSA)への取材で分かった。外部への影響はないとしている。

報告書などによると、容器の接続部品のワッシャーに亀裂が見つかっており、微量の放射性物質漏れが起きた可能性もある。NNSAは共同通信の取材に、汚染の「原因は調査中」とした上で、「被ばくした作業員はいない」と説明した。

#### 映画監督の降旗康男さん死去＝「駅」「鉄道員(ぼっぽや)」 －84歳

時事通信 2019年05月26日 21時47分



高倉健さん主演の「駅 STATION」「鉄道員(ぼっぽや)」などで知られる映画監督の降旗康男(ふるはた・やすお)さんが20日午前9時44分、肺炎のため東京都内で死去した。東映が26日発表した。84歳。葬儀は近親者で済ませた。喪主は妻典子(のりこ)さん。

長野県出身。東京大学文学部卒業後、東映に入社。1966年に監督デビューし、74年からフリー。監督第2作目の「地獄の掟に明日はない」から長年にわたって高倉さんとタッグを組んだ。人気アクション「新網走番外地」シリーズのほか、80年代以降は「駅」「居酒屋兆治」「鉄道員」「ホテル」など、高倉さんの代表作になった男の哀愁がにじむ味わい深い人間ドラマを送り出した。

他の作品に菅原文太さん主演の「現代やくざ」シリーズや、山口百恵さんがヒロインを演じたテレビドラマ「赤い疑惑」などの「赤い」シリーズがある。「鉄道員」で日本アカデミー賞の最優秀監督賞と同脚本賞、2001年の

芸術選奨文部科学大臣賞などを受賞。02年紫綬褒章、08年旭日小綬賞。東映によると遺作は17年公開の映画「追憶」。同作の撮影終了後にパーキンソン病を患い、闘病中だったという。

### 降旗康男監督が死去、84歳 「鉄道員」や「あなたへ」

朝日新聞デジタル 2019年5月26日 19時13分



降旗康男監督



「居酒屋兆治」「鉄道員（ぼっぼや）」など、高倉健さんの主演作を数多く手がけた映画監督の降旗康男（ふるはた・やすお）さんが20日、肺炎のため東京都内で死去した。84歳だった。葬儀は近親者で営んだ。お別れの会は開かない。喪主は妻典子さん。

1957年、東京大学文学部仏文科を卒業して東映に入社。66年に「非行少女ヨーコ」で監督デビューする。2作目の「地獄の掟（おきて）に明日はない」で初めて高倉さんの主演映画を撮る。以来、「新網走番外地」シリーズなど、コンビで娯楽映画を量産した。

74年に東映を退社。同じくフリーになっていた高倉さんの主演で「冬の華」を発表。それまでの娯楽路線とは少し異なる、哀感と叙情性の濃いヤクザ映画として高い評価を得た。以後、「駅 STATION」や「夜叉（やしゃ）」「ホテル」など、高倉さんの後期の映画はほとんど手がけている。

99年、浅田次郎さんの直木賞受賞作「鉄道員」を映画化。北海道を舞台に、高倉さん演じるローカル線の駅長と家族の物語を、木村大作カメラマンの美しい映像とともに描き出し、日本アカデミー賞最優秀監督賞と最優秀脚本賞を得た。

2001年度に芸術選奨文部科学大臣賞。14年に高倉さんが死去。12年の「あなたへ」まで、高倉さんとのコンビ作は20本に上った。

「赤い疑惑」（TBS系）などテレビドラマの演出も多い。

16年に「追憶」を監督した後、パーキンソン病を患っていた。

### 降旗監督が2月に語った新企画 頼まれた名コンビの相手

朝日新聞デジタル聞き手・小峰健二 2019年5月27日 05時00分



映画「追憶」のトークショーに出席した（左から）監督の降旗康男さん、安藤サクラさん、カメラマンの木村大作さん＝2017年、富山市

降旗康男監督の代表作の一つ「駅 STATION」（1981年）で初めて撮影監督を務めた木村大作さん。

これまで組んだ作品は16本で、名コンビと呼ばれた。降旗監督の死去が伝えられた26日、朝日新聞取材に応じ、盟友との思い出を語った。

◇

降（ふる）さんとは16本やっているんだよ。高倉健さんも言っているように降さんは寡黙な監督。40年近い付き合いで怒鳴っているところを見たこともない。かたや俺は怒鳴っているので有名なカメラマン。だけどさ、初めての「駅 STATION」から馬が合ったんだ。性格は違うけど、進む映画の道は同じだと感じてくれたんだろうね。こいつには任せられると思ったのか、「駅 STATION」の後からは打ち合わせもなかったんだ。

「駅 STATION」は、倉本聰さんがシナリオで舞台の一つに指定して書いた駅が絵にならないので、俺が銭函（ぜにばこ）駅を見つけてきた。すると倉本さんは「銭函という読み方が気に入らない」と言うので、けんかになった。俺は「映画なんだから絵になるかどうかが大それたことでもない。でも、それから何本もやるんだから、そんな俺の姿を見て、撮影監督として信頼できると買ってくれたんだな。

悩みを唯一話せる人だったし、的確に答えてくれた。俺

が撮った「劔岳（つるぎだけ） 点の記」（2009年）  
や「春を背負って」（14年）「散り椿（つばき）」（18年）  
は全部、一緒に現像所を見た。でも、いつも見た作品の話  
はせずに、飲みに行って宴会だよ。そこでも、別の話ばかり。  
感想は直接聞いたことがないけど、「点の記」について  
降さんが言っていたと伝え聞いたのは、「大ちゃんは、  
山を登って神々しいものに出会いたかったんだろうね」。  
うなったね。だって、俺はそれだけのために「点の記」を  
撮ったようなものだから。

最後に会ったのは2月、渋谷の…

残り：441文字／全文：1229文字